

# 興奮再現。

持ち運んで  
楽しむか

クリアでナチュラルな音質の実用最大出力4.2W(2.1W+2.1W、EIAJ/DC)のパワー。12cmウーハー(中低音域用)と3.5cmツイーター(高音域用)採用のスピーカー・システムが再現するリアルなパワーサウンド、心ゆくまでお楽しみください。

- FM/AM2バンドラジオつき
- (クロム/ノーマル)テープセレクター採用
- フルオートストップ
- 外部スピーカー端子つき  
(別売り APS-80)使用
- ラインイン、ラインアウト端子、マイク端子(R用、L用各1個)つき



**BIG  
SOUNDS**  
実用最大出力4.2W  
TRK-8030 ¥43,800

ステレオ **パディスコ8030** TRK-8030 ¥43,800

●電源DC:9V(単1×6) AC:100V 50/60Hz カーアダプター(別売りD-70) ●大きさ 幅41.2×高さ25.6×奥行12(cm) ●重さ 5.0kg(乾電池含む)

システム  
パディスコ



- 専用外部スピーカー、APS-80  
別売り 2本セット¥11,800
- レコードプレーヤーHT-320  
別売り ¥25,800(レコードプレーヤーを接続するにはMM形カートリッジコライザー〈MCE-70〉別売り ¥4,500が必要です)

▲上の写真はステレオパディスコ8030をシステムアップしたものの一例です。

★カセットレコーダーで録音したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。  
★商品のお問合せ、クレジットのご相談、カタログのご請求は、お近くの日立の家電品取扱店へお気軽にどうぞ。

## 組んで楽しむか

パディスコ8030はシステムアップできるラジオカセット。専用外部スピーカー(APS-80)の接続により、迫力あるステレオ・サウンドがさらに倍増。また、プレーヤー(HT-320)を接続すればレコード音楽も楽しめます。(MM形カートリッジコライザー MCE-70が必要)

品質を大切に(技術の日立)

**HITACHI CASSETTE RECORDER**

**HITACHI**

日立家電販売株式会社 〒105 東京都港区西新橋2-15-12(日立堂石別館) TEL.(03)502-2111

日立クレジット株式会社 〒105 東京都港区西新橋2-15-12(日立堂石別館) TEL.(03)503-2111

★「日立カセットレコーダーの保証書」は必ずお受けください。お買い上げの際に、販売店名、ご購入年月日が記入されているかを、お確かめになり、大切に保存してください。



# IHF 主催アジア地区 INTERNATIONAL REFEREE COURSE 報告

—日本ハンドボール協会審委員長 岡前義春—

IHFの新しい制度による国際審判員の養成(講習とテスト)コースは、昨年末ヨーロッパをはじめ各地区において開催されているアジア(極東)地区で開催されるのは、今回が最初である。以下六月三日の世界女子選手権アジア代表決定戦の期間に併せて行なわれたこのコースの日程、内容等について報告致します。

期 間 昭和53年6月3日開講

(3日~9日)7日間

A資格

①年令28~50才

②3年間の国内経験をもち、B資格に登録されテストに合格しなければならぬ。

③A資格だけが国際競技を担当することが出来る。

場 所 韓国・ソウル市

IHF審判委員長  
カール・E・ワング

IHF審判員  
Q・ボルス  
J・H・ラーセン

参加者 サウジアラビア2名・  
クウェート1名・香港  
2名・台湾7名・韓国  
12名・日本11名

参加者

【計37名】

(日本からの参加者……安藤純光

・岡前義春・佐野和夫・光島磯雄

・狩野幸介・佐分正典・斎藤実・千

野恒夫・村上俊一・田中武一・島

田房二)

日程・内容

◎第一日(6/3)

▽9時~9時30分 開講式

(挨拶) ○韓国協会会長 李春光

○IHF事務総長 マックス・リ

ンケンパーガー ○IHF審判委員

長 カール・E・ワング

▽9時40分~10時30分

講義……国際審判員の組織、コー

ス、競技規則の改正について

▽10時40分~11時30分

講義……競技規則1~3

▽13時~16時40分

女子アジア予選第一戦(韓国VS台

湾)……見学、16時10分より討議

◎第二日(6月4日)

▽9時~11時50分

講義……競技規則3~8

▽15時~16時40分

女子アジア予選(日本VS台湾)……

◎第三日(6月5日)

▽9時10時50分

講義……競技規則8~13

▽11時~11時50分

講義……競技規則13~16

▽13時10分~15時10分

体力テスト

▽17時~18時

女子アジア予選(日本VS韓国)

……見学

◎第四日(6月7日)……6日は休養

日)

▽9時~10時50分

講義……競技規則13~16

▽11時~11時50分

ペーパーテスト(A・B)

▽13時10分~15時10分

体力テスト

▽17時~18時

女子アジア予選(日本VS韓国)

……見学

◎第四日(6月7日)……6日は休養

日)

▽9時~10時50分

講義……競技規則13~16

▽11時~11時50分

ペーパーテスト(A・B)

▽13時10分~15時10分

体力テスト

▽17時~18時

女子アジア予選(日本VS韓国)

……見学

◎第四日(6月7日)……6日は休養

日)

▽9時~10時50分

講義……競技規則13~16

▽11時~11時50分

ペーパーテスト(A・B)

▽13時10分~15時10分

体力テスト

▽17時~18時

女子アジア予選(日本VS韓国)

……見学

◎第四日(6月7日)……6日は休養

日)

▽9時~10時50分

講義……競技規則13~16

▽11時~11時50分

ペーパーテスト(A・B)

▽13時10分~15時10分

体力テスト

▽17時~18時

女子アジア予選(日本VS韓国)

……見学

◎第四日(6月7日)……6日は休養

日)

▽9時~10時50分

講義……競技規則13~16

▽11時~11時50分

ペーパーテスト(A・B)

▽13時10分~15時10分

体力テスト

▽17時~18時

女子アジア予選(日本VS韓国)

……見学

◎第四日(6月7日)……6日は休養

日)

▽9時~10時50分

講義……競技規則13~16

▽11時~11時50分

ペーパーテスト(A・B)

▽13時10分~15時10分

体力テスト

▽17時~18時

女子アジア予選(日本VS韓国)

……見学

◎第四日(6月7日)……6日は休養

日)

▽9時~10時50分

講義……競技規則13~16

▽11時~11時50分

ペーパーテスト(A・B)

▽13時10分~15時10分

体力テスト

▽17時~18時

女子アジア予選(日本VS韓国)

「ハンドボール」	
53年8月号(第165号)目次	
IHFレフェリー講習会から	(1)
世界女子選手権アジア予選	
参加報告……	(7)
第三回日本リーグ前期	
前半結果……	(15)
プレスルーム……杉山 茂……	(21)
日本リーグ来年も8チーム	
制で……	(23)
海外トピックス……	(25)
各地学生……	(27)
インターハイ各地予選……	(29)
【表紙写真】	
日本リーグから、男子、木田	
対日新、サイドからゴールをね	
らう木田、エース佐藤選手。	

実技テスト：(千野・斉藤)、(佐

分・島田)

▽15時10分～16時

各ペアーに対する批評

▽17時～18時

女子アジア予選(韓国VS台湾)

……見学

◎第五日(6月8日)

▽9時～10時50分

講義……競技規則17

▽11時～11時50分

ペーパーテスト(C・D)

▽13時10分～15時

体力テスト……12分間走

▽15時10分～16時

各ペアーに対する批評

▽17時～18時

女子アジア予選(日本VS台湾)

……見学

◎第六日(6/9日最終日)

▽9時～9時50分

講義……競技規則全般について

▽10時～10時30分

ペーパーテスト(E)

▽10時40分～11時30分

質疑応答

▽11時30分～12時

総括

▽14時30分～15時30分

オープンゲーム

▽15時40分～16時

レフェリーコース参加者への参加

証授与と受験者(B資格)に対し

A資格への認定書の授与。

▽17時～18時10分

女子アジア予選最終戦(日本VS韓

国)……見学

総括

IHFが新しいシステムを打ち

出して、昨年度から地域別のレフ

ェリーコースが開かれている。ア

ジア地域においてもすでにアラビ

ア地域において昨年開催されてい

る。

今回は、この意味でアジアにお

ける二回目の開催ということにな

るが、アジア全域からの参加者が

一堂に会したことに意義がある。

コースの進行は、日程に従って

すべてIHF審判委員長カール・

E・ワング氏によって行なわれた

コースの内容は、昨年度コペンハ

ーゲンで開催された中央コース

(機関紙167～169号にて掲載)と同

じもので、ペーパーテスト・体力

テストおよび審判技術テストが行

なわれた。体力テストの中に12分

間走が加えられている。

今回のコースを終了して、アジ

ア地域にも多くのA資格審判員が

誕生した。このこと自体大いに喜

ばしいことであるが、この中から

IHF審判委員会の指名を受けて

中央コースに出席できる審判員を

そして世界選手権大会、オリンピ

ック大会にアジアの、日本の審判

員が笛を吹くことが次の目標にな

また今回のよう

なアジア地区予選

は、アジアの審判

員によって行なわ

れるべきであろう

日本のA資格認

定者は次の通りで

ある。

光島磯雄(大阪)

狩野幸介(兵庫)

佐分正典(神奈

川)

斉藤 実(山梨)

千野恒夫(山梨)

なお大塚文雄氏

は公務のため参加

できなかったこと

が残念である。

「アシックス」はオニツカ、ジティオ、ジェレンクが合併して生まれた世界の総合スポーツ用品メーカーです。

スポーツは世界のことば

asics



# 技と力の極限を引き出す。

ハンドボール競技の「動き」を徹底的に究明  
加えて最新の科学をとり入れて創りあげた  
《タイガー®ハンド》はプレーに みごとなほど  
フィットし どのような状況のプレーにも  
思いのまま鋭く速く動くことができます。  
プレーが生きる実戦用—《タイガー®ハンド》で  
さあ栄光を掴んでください。



タイガー®  
ハンドボール

ハンドボールLE

●甲は良質表革使用、底はノンスリップ 特殊意匠底  
●白に赤のオニツカライン® ●サイズ 22.5-28.0

標準小売価格 ¥9,000

株式会社アシックス



# IHFアジア地区レフェリーコース参加報告

齊藤 実  
千野恒夫

報告にすぎたので、今回のIHF主催レフェリーコース参加にあたりまして、全国の多数の諸兄から熱意あるご支援を賜りましたことにつき、紙上をかりまして厚くお礼を申し上げます。

さて、今回韓国のソウル市で開かれたコースは、第七回世界女子ハンドボール選手権大会アジア予選がソウル市で開催されるにあたり、この大会日程に合わせてアジア地区IHFレフェリー候補者を集め、6月3日から6月9日まで行なわれました。

開催国、韓国をはじめクウェート・サウジアラビア等約名が受講し日本からは、安藤純光・岡前義春・佐野和夫のIHFレフェリー3氏と光嶋磯雄、狩野幸介、佐分正典の氏と齊藤、千野のレフェリー候補者とオブザーバーとして島田房二(東京)、村上・田中(福島)の各氏計11名が参加しました。講師はIHFブルー・レフェリー委員会委員長、ガール・E・ワング氏(ノルウェー)でアシスタントとして本アジア予選レフェリーのキビンド・ボルスタッド氏とジョン・H・ラーゼン氏(ノルウェー)の2氏があたった。このレフェリーコースの内容は

## 一、ルール解釈の講義

### 二、理論テスト

### 三、審判技術の評価

### 四、体力テスト

### 五、試合及びその審判技術見学

### 一応順を追って説明します。

### △ルール解釈について▽

IHFの考えと日本協会の解釈には相違点は全くありませんでしたが、特に説明のあった点を書いてみます。

### ○ ルール1 (競技場)

a、交替エリアは、この範囲を越えてはならないという意味でラインを踏んだというのにはセーフ。

b、両チームのベンチは、記録席から交替位置の限界線を見るのに邪魔にならないように、またサイドラインから少くとも1m離すことが望ましい。

### ○ ルール3 (プレーヤー)

(リストには載っているが、資格のないプレーヤーが侵入したことに対する例題)

チームA4は2分間の追場を命ぜられたが、追場時間30秒残っているときコートにとび出し相手の得点チャンスを租暴行為でつぶした。どういふ処置をとるか。

a、この処置には時間が必要なので、まず笛を吹いてタイムアウト

をとるべきである。

b、明らかに得点チャンスを反則でつぶしたことに對して、相手チームにペナルティスローが与えられなければならない。

c、資格のないA4がコートに入り反則したことに対してA4は追放されなければならない。したがってAチームは、残り時間1名少ない状態でゲームを続ける。

d、A4の反則は追場に相当するプレーであるから、フィールドプレーヤーを1名2分間追場させる。

e、A4の追場時間は、まだ30秒残っているので更にもう1名のフィールドプレーヤーを30秒間追場させる。

この結果、Aチームのフィールドプレーヤーは、競技再開後30秒間は3名であり、2分後に5名、すなわちGKを含めて6名で残り時間を競技する。

(リストに載っていないプレーヤーが侵入した場合)

チームA14はリストに載っていない。このA14がコートに入り反則した場合には、A14は失格、コート上のフィールドプレーヤー1名を2分間追場させる。

ケーと異なり、ハンドボールはロスタイムも競技時間に入っているが実際のプレータイムを減少させることのないように必要に応じタイムアウトをとるべきである(ペナルティスロー時の選手の交替、ボールが遠方へ行った場合、警告・退場・失格処理で時間が必要な時等)。

### ○ ルール6 (相手に対する動作)

全体を通して一番大切なルールである。

a、開いた片手の手首から先を使用してボールを落すのは良いが、同じ開いた片手でも、腕を振って落したり、指先で突くのは反則である。

b、攻撃側のブロックプレー、すなわちオプストラクトでは、自分の身体の幅を広げて相手の動きを阻止してはいけない(腕を広げてブロックするのは反則)。

c、相手ゴールが無人でシュートチャンスであるとき、相手チームの反則でチャンスを逸したときは、たとえ自陣コートであってもペナルティスローが与えられなければならない。

d、レフェリースローは、レフェリーに判定できなかったと見なされることもあるのであまり多くとるべきでない。

ルール6の7と13の6及び14の8の関連は重要であるのでよく研究しなさい。又、アタックチーム

のチャージングはよく見える位置を求めて動きなさい。またその際両チームの接触で膝が相手に入る様な場合には警告・退場・追放をとりなさい。また、リースロー1時の3m離れることについても同じです。

### ○ ルール8 (ゴールキーパー)

GKのユニホームの色での実例で、韓国のGKは青、FPは赤、日本のGKは赤、FPは白で登録したが、日本のGKに赤を消すためのシャツを着せ、韓国FPと区別する処置をとっていました。

### ○ ルール11 (コーナースロー)

片足がポイントにあるならば、他の足は競技場内外のどこでもよい。

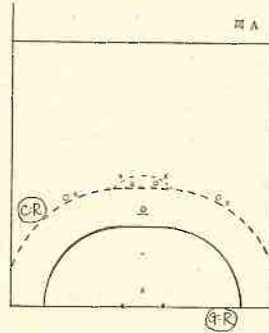
### ○ ルール13 (フリースロー)

アドバンテージについては一番むづかしいところであり、13の6をよく読み、理解し考えねばならない。又、14の8とよく照らし合せてコントラローカした笛を吹くべきであり、この13の6と14の8の運用が良いか悪いかによって、上手なレフェリーと言えるかどうかの分かれ目となる。

○ ルール14 (ペナルティスロー)



さい。  
 b、ポイントの足を野球の投手の  
 ように動かすのは反則だが、後ろ  
 足をポイントにして前足をグラッ  
 ド上を揺って動かすのは反則では  
 ない。  
 c、ペナルティスロー時のプレー  
 ヤーの位置は、図Aのように位置  
 してよい。

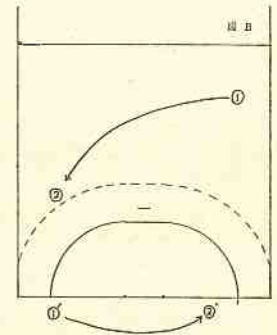


○ ルール15(レフエリースロー)  
 レフエリースロー時の位置のと  
 り方の改正(フリースローライン  
 付近で行なう場合、攻撃側もフリ  
 ースローラインの中に位置するこ  
 とができる)は、スウェーデンか  
 ら提案され、どちらのボールでも  
 ないのに一チームのみ規制が加  
 えられるのは不合理だということ  
 から。  
 ○ ルール16(各種スロー)  
 フリースローを急ぐ時、走りな  
 がらスローしてしまう場合がある  
 が、やはり片足を固定した状態で  
 スローさせるべきである。  
 ○ ルール17(レフエリータイム  
 キーパースコアラー)

a、プレーヤーがレフエリーを侮  
 辱する言葉にまでわされず、堂々  
 と判定すべきであり、その侮辱を  
 自分でかぶってしまう必要はない  
 b、非紳士の行為には、相手選手  
 に対するもの及びレフエリーに対  
 するものがあるが、レフエリーに  
 対するものについては、厳然たる  
 態度で追放しなさい。  
 c、レフエリーの判定に対し、コ  
 ートに入らなければかりにして文句を  
 言う場合があるが、警告、失格な  
 どで処理しなさい。したがってレ  
 フエリーは、コートのみでなく、  
 ベンチをも見ながら笛を吹くべき  
 である。  
 d、17の16は今改正したルール  
 であるが、今迄の5分の退場を考  
 えると、ほとんど使われていない  
 したがって非紳士の行為につい  
 ては、早めに失格をとり、ラフゲ  
 ームにならないように努めるべき  
 である。  
 e、2人のレフエリーは、互に意  
 志の疎通をはかり、パートナーの  
 分野を犯して判定することがない  
 ように努めなさい。  
 f、ゲーム中レフエリーはコート  
 を見ていて、ベンチの一人が相手  
 チームのコーチを殴ったのが判ら  
 なかった場合、タイムキーパーが  
 レフエリーの権限を越えて失格を  
 宣することが出来る。  
 g、GKの顔にボールを当てること  
 が即故意であると判定すること

には困難性があるが、GKの類に  
 ボールが当り倒れ、ボールはフィ  
 ールドに降り、そのボールをもう  
 一度シュートしようとしている場  
 合には、GKが倒れた時点でタイ  
 ムアウトにすべきで、競技再開方  
 法は、ボールがゴールエリア内に  
 あるときはゴールスロー、ボール  
 がフィールドに降ればレフエリー  
 スローで始める。  
 h、警告の回数についてベンチか  
 らクレームが出る場合もあるが、  
 この場合には即タイムアウトをと  
 り記録係と相対すべきである。  
 i、失格と追放との相違点は、失  
 格は、コート外の者にも適用でき  
 るが、追放は、プレーヤーのみ  
 適用するものである。  
 △理論テストについて▽  
 全部で30問用意され、それを10  
 問づつ3日間で行なった。幾つか  
 の解答の中から正答を選択する型  
 式だったが、なかなか厄介な設問  
 で、ルールブックをよく読み、し  
 っかり把握し、精通していなけれ  
 ばと改めて感じました。  
 △レフエリングについて▽  
 一、センターレフエリーになった  
 場合は全体が見える位置を求めて  
 よく動きなさい。動かないと自分  
 自身が心理的にだられるもとな  
 る。  
 又、ゴールレフエリーになった  
 場合も前後左右への移動を忘れず  
 に。

二、上体を前傾した姿勢、すなわ  
 ち反則を探すような姿勢は、自分  
 自身緊張してしまうという点から  
 も好ましくない。レフエリーは反  
 則を見つけるのが目的ではないの  
 で動き易いリラックスした姿勢で  
 管理すべきである。  
 三、警告・退場及びペナルティス  
 ロー等の判定時には、2人がその  
 プレーヤー、あるいはペナルティ  
 スローラインにかけ寄り、2人が  
 一致して判定したことを示しな  
 さい。  
 四、警告・退場を判定したときに  
 は、選手とさらに記録席に明確に  
 番号を知らせなさい。このとき必  
 要ならばタイムアウトをとりな  
 さい。  
 五、得点認定は、センターレフエ  
 リーとよく確認して笛を吹きな  
 さい。したがって2人のレフエリー  
 は常に目で意志を確認し合いな  
 さい。  
 六、レフエリーのジェスチャーは  
 自分自身が判っているのでは意味  
 がない(ルールブックに載ってな  
 い創造したジェスチャーを使用し  
 ないように)。プレーヤー及び多  
 くの観衆にはっきり判るように明  
 確に、大きく示すべきである。  
 七、出来得る限り2人が対角線を  
 作るように努め死角を作らないよ  
 うに。  
 例えは図Bのように、センター  
 レフエリー①は、②でおきた反則



の位置を示すために移動したなら  
 ば、ゴールレフエリー①はそれを  
 見てすぐに②に移動し死角を作ら  
 ないようにする。この移動は、同  
 一サイドのみからゲームを見るこ  
 とがないように、時々行なった方  
 がよい。しかし、対角線を作るこ  
 とが絶対的ではない。よい視野が  
 得られるように、ゲームの性格・  
 チームの性格等で位置のとり方を  
 考えなさい。  
 八、ペナルティスロー時のセンタ  
 ーレフエリーの位置は、(図A参  
 照)  
 a、全体が見えるところ、  
 b、シューターが見えるところ  
 を満たす位置をとるべきである。  
 具体的には、ペナルティスロー  
 ラインの延長線上でフリースロー  
 ラインの外側、更にシューターを  
 正視する側に位置するのがよいと  
 思われる。  
 九、レフエリーの位置の交代は、  
 5分を目安としているが、早めに  
 交代するのがよい。  
 十、笛の吹き方で、一つの判定に



対して、一つの音で吹くこと、ピッと二つの音で吹くのは、笛に重さを感じられず、權威を失うことにもなる。

十一、笛の音の大ききで、どの判定に対しても大きな音で吹くと、選手に対する必然的影響があるので、氣をつけなさい。

十二、エリア付近の反則は（特にポストマンとそれをマークする者）、たとえばボールが動いていても笛を吹いて、反則であることを選手に示しなさい。特にボールを持たずに、エリア付近に走り込んだプレーヤーを後ろから突き飛ばす行為は即退場させるべきである

十三、選手の位置の間違い（故意に不正位置に居るのは別）は、正すことを第一とし、即反則としなさい。

以上が、実際の競技運営で現われた事例に対する解釈及びアドバイスですが、最後にワング氏は、競技開始から5分位の間に、自分の判定基準をしっかりと選手に示しラフゲームにならないように、クリーンで技術の高いハンドボールにしなければならぬと力説してました。

△体力テストについて▽

体力テストは、四日目の午前中と、五日目の午後とに分け、図1、図4を体育館で午前十時から、12分間走（クーパーテスト）を、午後二時から400Mトラックを使い

実施しました。体育館での四種目は、タイムレース方式で、12分間走は、走った距離で、それぞれ年代に応じた基準がもうけてあり、その基準より早ければ（距離がいけば）ポイントを加算、遅ければポイントを減じる方法が取られました。

(図1) センターラインと25Mのマークに向けて、行きは前向全力走で、帰りはバックの全力走で、180Mを一気に走りタイムを測定します。

(図2) 前向き走で六回のターンを加えた全力走。

(図3) スタートからゴールまでサイドステップ走、からだの向きはターンごと変えても良いし、変えなくても良い自由ですが、クロスステップは禁止

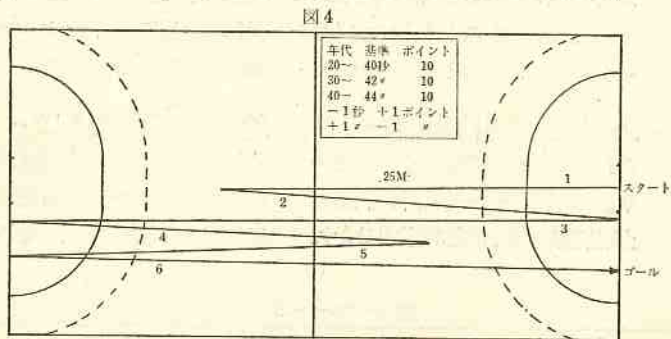
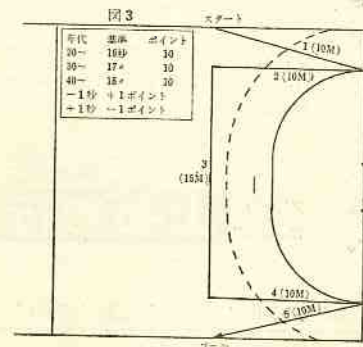
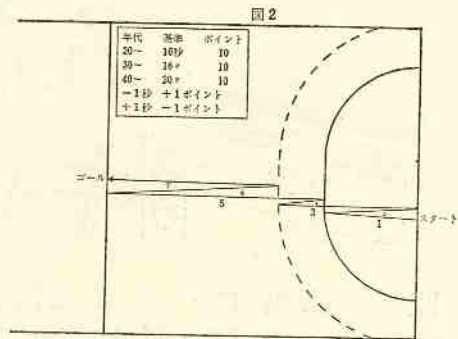
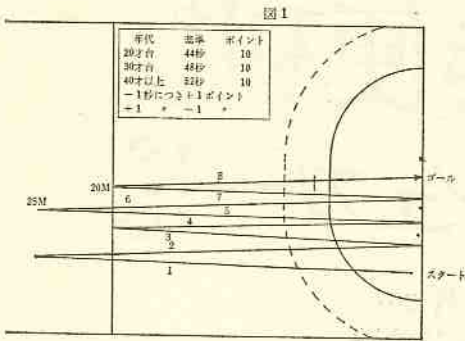
(図4) 前向き走で図示のように25Mと40Mのオールコートを一気に180M全力走。

(12分間走) 400Mトラックを使い12分間で、どの位の距離を走れるかを調べました。20才代は210M・30才代200M 40才代は200Mが基準距離でポイントは、それぞれ20ポイント。100Mが単位でポイントの加減される。これらの体力テストを実践してみても感想は、参加者が異口同音

「苦しい」ということでした。レフリーは、選手と同じように毎日脚力のトレーニングが必要であることを痛感いたしました。又、バック走の走り方をワング氏自身から示範しましたが、胸を張り（腰を折ってはいけない）重心をうしろにかけた走りは視野を広くし、又早く走れる。走り方も研究する必要も感じました。

以上が今回の受講で得た内容ですが、これを通して感じたことは両足が同時に地面に触れることはないのではないか、などというミクロの世界を論ずるより、ハンドボールをどういう競技にしていくなか、のハンドボール思想を皆で確立していく必要があるのではないかとということ、前の講習受講報告で、安藤純光氏や大塚文雄氏が力説していた語学力の問題です。

今回は、アジア地域ということで大崎電気顧問のヘインズ・ブラッシュ氏が通訳して下さいました。笑うときに笑えない淋しき、質問できないもどかしさを痛烈に感じました。やはり技術研修と並行して、語学研修の必要を実感として得てきました。





給与のお引き出しに…




出張に…



ショッピングに…



銀行が  
閉まった後で…  
(ダイワの外壁や  コーナー)



旅行に…



ふいの出費に…




# こんなとき便利な ダイワキャッシュカード。


## 日常のお引き出しに…

カード1枚で現金自動支払機から手軽に現金が引き出せます。通帳もハンコもいりません。サイフがわりにご利用を…。

## 時間外のお引き出しに…

ダイワの外壁に面したキャッシュコーナーや  マークのコーナーでは、平日午後5時土曜午後2時まで現金が引き出せます。

## ご出張やお買物の折に…


お出かけ先で現金がご入用になったときダイワの全店にあるキャッシュコーナーや  マークのコーナーがお役に立ちます。

## 給与のお引き出しに…

給与振込制をご採用の場合は、お給料日の朝からカードを使って引き出せます。奥さまもご自宅近くのダイワでどうぞ…。

ダイワキャッシュカードは総合口座(普通預金)をご利用の方におつくりしています。お気軽にお申込みください。

あなたと明日を  
預金も 信託も… **大和銀行**

 マークのコーナーでは設置場所により、お取扱時間が異なる場合があります。また、日・祝日および設置場所の休業日はお取扱いしません。



# 第7回世界女子選手権アジア予選全日本女子代表参加報告

—韓国遠征から—

## 第七回世界女子選手権アジア予選に対する今後の問題点

団長 横地 宇吉

我々選手団は、新体制のもとに約1年を経て（合宿は約50日間）アジア予選に出場したが、結果は日本ハンドボール協会発足以来初めてアジア予選において敗退した。これは我々スタッフの情報不足、甘い考えにより敗退したものと責任を感じている。それまでには、いろいろの方より韓国の国情、その他高校、大学、実業団交流より推察しての判断より忠告は受けていたが韓国の強化がここまで進んでいたとは私として甘かったと考えさせられた。今回、韓国を訪れて思ったことはスポーツのみでは無く、あらゆる事柄についていえる。今後、我々ハンドボールを志

す者としては、これからの強に化ついで強力な施策が必要である。韓国チームのゲーム展開は日本的なもので非常にスピードのあるゲーム展開で個々の選手がハンドボールを良く理解しているように感じられる。今回の大会は日本に對しては、ナショナルではあるが造幣公社（太田）選手のみがナショナルがスターメンバであった情報については全日本チームの各個人データが韓国側に分析されていた。だが、我々、今回対戦し、差が今回では出たが、まだ完全に強化の施策によっては、充分対処出来るものと確信している。今回、ただ残念なのは、だんだん調子を上げて来たが、その最終合宿で見せたような力を出し来れず敗退したのが残念である。

## ……………韓 国 と の 問 題 点 比 較……………

### ○合宿（日本）

約50日間であった。

### ○実業団の実状

約10チーム

（韓国）  
11月～5月まで7カ月間土日曜を除いて合宿した。

### 3チーム

（4月より、全州に農機具会社が井色高校卒業生を入れて発足した。）

井色は、昨年度団体で高校優勝

## ○練習時間

午後練習又は、作業終了後

### ○給 与

各企業の一般従業員と同じである。

### ○高校・大学

実績より推察して韓国がここ数年連勝している。（層が薄い）

### ○個人技

一部の者は精神も強く自信を持っている。

### ○スタミナ

食事の関係が前半は良いが後半スタミナが無い。

### ○情 報

日本はオープン過ぎる。

### ○言 葉

朝鮮語が解読出来ない。

### ○開 催 地

日本では数千人も入ったところでゲームをしていない。

### ○食 事

韓式又は、洋食が主である。従ってあまり食欲が無い。

### ○宿 舎

今回は新開地で何の変化も無く毎日がホテルで変化が無く気分転換が出来なかった。

### ○チ ー ム 構 成

選抜チーム

→従って会社の仕事は行なっていない。  
他の企業の賞金ベースより遙かに高給である。

（層が厚い）  
全体的に個人技は日本選手より上である。

前、後半を通じて変化は無い。

韓国の情報は入らない。  
日本語が解読出来る。

中学生・高校生を動員し興奮した会場になる。  
地元には有利

見方が）判定では、今後の強化及び国内ゲームによる慣れにより戸迷うようなことのないきよう審判の方々もパネルAに合格された方々も多いことですので選手強化・審



Create Your New World with ACCORD



76 CAR OF THE YEAR

モーターファン誌主催

年間最優秀自動車賞受賞

ホンダ・アコードEX-5

ACCORDとは「調和」「一致」です。  
機能重視、人間尊重、そして環境保持。  
こうしたテーマを高い次元で調和させました。  
多用途・多目的に余裕をもって活用できる機能と  
乗る人の心情に深くマッチした  
快適さの実現です。  
大人の感覚で磨きあげた車。  
あなた自身の新しい世界を創造する車。  
それがホンダ・アコードです。



TYPE=EX

**HONDA**  
シートベルトを締めましょう

ゆとりと調和のアダルト・カー  
**ACCORD**  
CVCC

型式B-SJ・全長4.125m(EX・LX・GL)・全幅1.620m・全高1.340m・  
軸距2.380m・輪距 前1.400m後1.390m・CVCC水冷4サイクル直列  
4気筒OHC・総排気量1,599cc・最高出力80ps/5,300rpm・最大トルク  
12.3kg-m/3,000rpm・燃費21km/ℓ(5速ミッション車60km/h定地走行  
テスト値)・10モード燃費10.5km/ℓ(運輸省審査値)・四輪ストラット  
方式独立懸架●51年排出ガス規制適合車。



**本田技研工業(株)鈴鹿製作所**

三重県鈴鹿市平田町1907 ☎<0593>78-1212 513



判技術が相協力し今後の選手強化に結びつける必要がある。

## ブラザー工業

山本 福代

世界選手権への出場権が韓国的手中に落ちてから一週間余りの日が過ぎた。

去る六月三日〜九日まで、韓国で行なわれた世界選手権アジア予選は、開催国韓国の4戦全勝という成績で終了した。昨年からの約一年間、このアジア予選のために重ねて来た合宿も水の泡となつてしまったわけだ。

わが全日本チームは、六月一日午後二時二十五分大阪発のJALで敵地韓国へ向つて出発した。韓国への遠征は私にとって二度目であるが前回と同様、多大な観客、いや応援団には驚ろかされるばかりだった。歌あり、拍手あり、声援ありで審判の笛も聞きとれない程の応援ぶりである。しかし、その勇壮な応援に足が竦むということとはなく、かえつて闘志が湧いてくるのを感じたし、勿論韓国に負けるなどは予想外の出来事であった。その絶対に負けることはないという自負が命とりになり、第一回目の対韓戦では、前半9・7でリードしていたものの後半終了時には13・17と逆転されてしまった。こうなると次回の対韓戦ではどうしても5点差で勝たなければ

ならなくなつた。5点差ノ5点差5点差ノ頭の中は5という数字が渦を巻いていた。結局六月九日の第二回対韓戦も5点差で勝つどころか17・19で韓国の勝利に終わってしまった。後半中盤にはいると、世界選手権の出場権は得られないまでも今後の日本ハンドボール界のために一点差でも勝ちたいと懸命になったが、力及ばず試合終了の笛が鳴つた。

敗因としては、やはりオフフェンスにしてもディフェンスにしても過去一年間の合宿でやって来たコンプレックスが試合で出せなかつたことだろう。それに試合前から監督の指示が出ていたにも拘わらず最後まで審判の笛に慣れることが出来なくて、オフフェンスではチャージングに次ぐチャージング。またディフェンスでは数多くのペナルティスローを与える結果となつてしまった。

平均年齢十九才という若さの韓国チーム。実業団にはいってから本格的なハンドボールを身につけていくという現状の日本。私達が世界選手権への出場権を手離したことで、また一つ日本に課せられた難問が増えてしまった。

## 韓国遠征をふり返つて

立石電機 丸山 かよ子

世界選手権の出場権を日本に持つて帰れず皆様方の御期待に添う

ことができなかったことは、非常に残念です。

文字どおり、試合は、韓国と日本の競り合いでしたが、けつして勝てない相手ではなかつたと思いません。それゆえ、より悔まれてなりません。

試合をふり返つてみると、全試合を通して前後、後半とも立上がりが悪く、前半は、中半あたりからペースをつかみ、韓国戦でもリードしてはながら、後半立上がりで、たて続けに得点され、自分達のペースが乱れて、シュートまでいかないうちにミスで終わるケースが多くなり、結局、最後までペースがつかめずに自滅した結果になってしまった。今度の試合では、立上がりがいかに大切か、一点を守り抜くことがいかにむづかしいかと、痛切に感じられました。また、審判の判定のし方にも、多少まだわされたことも事実だと思えます。しかし、その国その国の人その人で、判定のし方に違いがあります。やはり、早くその時の審判のくせを知り、それに応じたプレーをしなくてはならないと思ひます。

韓国は今回で二回ですが、観客が多いことには、常に驚かされます。特に韓国との試合がある時は一層多くなり、ベンチの声、ましてや、プレーしている人同志の声も聞き取りにくいくらい観声が上がります。

こんな現象は、日本ではまずないことです。しかし、こういう現象が、一日も早く日本に訪れることを祈りたいのです。

## 日本ビクター 鈴木はる子

初めての海外遠征は、不安・期待の交錯でした。しかし、たまたま然と韓国へ旅立ったわけではなく、アジア予選を勝ち抜いて、チエコの本大会に出場する目的があったのですから、責任感も私の胸にずしりと占めていました。

数多くの合宿を重ねて、日本チームとして私自身もベストの状態に臨んだのですが、結果は不本意に終り、本大会への出場は断ち切られました。

さて私たちの敗れた原因は、日本のお家芸と言われている速攻のチャンスが少なく、相手チームに速攻があつたことです。結局は、守備力の強化が必要だということを感じます。守備さえよければ当然速攻も出るはずですが、決勝の韓国戦で、後半まで前半の体力を維持することが出来なかつたのは、受身の防禦のみに迫り込まれ体力的に、又精神的にスタミナを消耗してしまつたからだと思います。防禦はあくまでも攻撃のための防禦でなければならぬと思ひます。今回の遠征で沢山の収穫がありました。その一つとして、いかなる場合においても自分の力を十分

に發揮し、それをより長く持続しなければならぬという事です。

最後に若手の育成をもっと真剣に考え、できるだけ多く指導していただき、また選手自身も、自分のポジションは誰にも渡さないぞという気持ちを持って、日頃の練習にも積極的に取り組むように心掛けてほしいと思ひます。

## 日本ビクター 加藤美起子

それは忘れもしない魔の六月九日。対韓国に五点差をつけて勝たない限り、チエコへの切符が手に入らないという一歩も後に引けない緊迫したムードの朝を迎えた日でした。

第一戦を前半リードしながらも攻半あれよあれよという間にを被せられたケースが多く、「エッ、これでPTG」と防禦において迷いが生じ、チーム本来の攻撃的な防禦もしだいに受け身の型にならざるを得なかつた。その迷いが攻撃のリズムをも壊し、何とかしなくや」という個々の気持ちが裏目に出てしまい、チャージングやシュートの打ち急ぎなどと悪循環を繰り返している間に、韓国は着実に得点を重ねており、気付いた時には三点差。試合終了の笛が吹かれた感じの何とも後味の悪いゲームでした。が、しかし負けたとはいえまだ私達には第二戦に全てをかけるだけの少しの灯があつた事。



それは最後の砦とも言うべき、ブ  
ォーメーション」を温存してあつ  
たことでした。

ミーティングも充分にやった。

後は白分達のペースさえ崩さなけ  
れば絶対に5点差は大丈夫だ、あ  
せる事はないと自分に暗示をかけ  
るようにして、READYビー  
の笛を聞いた。さあこれからだ  
。ポストやサイドからのPTをと  
りに強引にわり込んでくるのに対  
しては殆んど守りきれたので「よ  
し、これで防禦も安定してきたた  
ぞ」と思うや否や、敵もさること  
ながら今度はミドルやフリースロ  
ーで強引に上から打ちまくってき  
た。日本人と違い豊かなジャンプ  
力と強力な手首のスナップで打つ  
ので、最初のうちはその場でコー  
スをつぶして守っていたのが、得  
点されるとどうしてもシュートモ  
ーションに対して前へつめざるを  
得ない状態になり、ポストが空く  
というまんまと敵の作戦にはまっ  
てしまった。それも李相玉一人に  
してやられたりという感じでした。  
攻撃は白分達本来の足を使ったボ  
ール展開ができ、要所々々でサイ  
ンプレーが殆んど完全に近い型で  
決まったのが今になって思えば、  
せめてものなくさみだったと思ひ  
ます。私達が必死に動いて得点す  
るのに対して、韓国にはいとも簡  
単に我々の防禦の壁を突き破られ  
たと言うのが試合を終わっての偽

らざる気持ちです。今まで国際試  
合が終わる度に言われていた「防  
禦力」が、いよいよアジア予選に  
まで言われるのかとは考えたくな  
い、やはり現実はずきびしい。今  
後日本がアジア予選を勝ち抜く為  
には、上背はもちろんの事、一ゲ  
ームフルに動けるスタミナと、個  
々のパワーアップが最も必要条件  
となることでしょう。又、今大会  
を通して一番感じた事は、日本の  
審判との「笛」の違いでした。ち  
よつとでも身体接触しようものな  
らば、すぐに反則の笛が吹かれ、  
ややもするとイエローカードが登  
場したりで……よくゲーム開始  
後五分間位で相手の動きと同時に  
「笛」に慣れると言われますが、  
今大会程始終なじめなかつた笛も  
珍しいと思ひます。

最後になります、ハンドボー  
ル関係各位の意に添う事ができず  
に、前記のような結果で終わら  
した事を深くおわび申し上げます  
次代を担う後輩諸君の奮闘を期待  
しております。

「アジア予選を終えて」  
ブラザー工業 小森久里子

韓国に勝ち世界選手権へという  
夢、というより責任を感じて日本  
を立ちました。  
私にとっては始めての韓国でし  
た。他のみんなは一度はきた事の  
ある土地だし、先生方も去年から

韓国の国体らしきものを見学  
に行かれていたので、試合に責任  
を感じてとはいえず落ち着いてい  
たと思ひます。

はっきり言って、まさか負ける  
とは思っていません。試合は、みん  
なもきつとどこかに、安易な気持  
ちがあったような気がします。

金沢での合宿が終わった時、高校  
生の男子と試合をしていても充分  
にこなしてきたから、という気持  
ちもあつたし、ジャスコで最終的  
な調整にはいったのですが、そこ  
で調子が悪くても、まあ勝てるだ  
ろうという考え方で、自分達も進  
めてきた事が今になって後悔され  
ます。

韓国と台湾の試合をみていても  
まさか、ベストメンバーとは思ひ  
ませんでした。勝るといふ自信  
は充分にありました。

日本と韓国と始めて試合をして  
負けだしてから甘い考え方に気付  
いて試合が終わった時にはとりかえ  
しのつかない事をしてしまったと  
いう気持ちと次の韓国戦では勝て  
るだろうかという不安でいっぱい  
でした。

二試合目の韓国戦までの間、絶  
対に勝たなくてはという事と五点  
差という事で頭がいっぱいでし  
た。二試合目の台湾戦では、点を  
とらなくては、という気持ちが先  
にたつて、ミスがとて目立ちまし  
た。

韓国のチームが速攻で点を取れ  
ば取るほど私達も足を使わなくて  
はと思ひました。

レフェリーの笛には驚きました  
ノルウェーの審判という事でし  
たが、ヨーロッパの試合はもつと激  
しいものなのに、本当にすぐ警告  
があたえられるのです。何か思ひ  
きってできなかった事がとても残  
念です。

体の調子が重いと先生方が言わ  
れてましたが、自分でそんな事は  
ないといひながらも、生活が変わ  
つた事で緊張感がなくなつてい  
ような気がします。

一年間ほとんど変わった事のない  
メンバーで練習をやつてきて、  
それが、最終的にそのメンバーで  
試合をできなかった事も残念です  
が、メンバーを変えるとチーム力  
が下がるという事でもいけないと  
思ひます。

オリンピックの時も感じたので  
すが、選手層の問題、それに経験  
不足の問題など、数多くあると思  
ひます。でもまずは何よりも、選  
手のやる気の問題だと思ひます。

今後、韓国も今以上に力をつけ  
てくるだろうし、アジアから一つ  
という世界への道もきびしいもの  
になってくると思ひますが、若く  
て、体格のいい選手を早くみつけ  
て、その選手達がやる気を出して  
常に前進して努力するべきだと思  
ひます。それには、もちろん協会

の人達の力や関係者の協力も必要  
になってくると思ひますが、日本  
のハンドボール界が一体となって  
世界への道を作っていくべきだと  
思ひます。

今回の遠征については充分に反  
省し、各チームのみなさんの協力  
には深く感謝したいと思ひます。  
どうもすみませんでした。

世界選手権アジア予選に  
出場して  
ジャスコ 松下 仁美

この予選は、今までの成績をく  
つがえした結果に終わって来まし  
た。

新星、全日本が取り組まれて約  
一年、幾多の強化合宿を経て、こ  
の全日本の初の海外遠征でした。  
ひとりひとりの自覚「何として  
もチェコ行の切符を手中に」と  
いう気持ちで乗り込みました。又  
過去にもアジア予選の為、韓国へ  
訪れたことはありましたが、あれ  
からの韓国の成長ぶりもわからず  
自分達の国際経験といつても、実  
際コートの中でプレーするより、  
ベンチで見ても、これが国際試合な  
んだ」という雰囲気を感じただけ  
の者も少なくないのです。それが  
精神的に重圧感みたいなものが、  
個々にあつたと思ひます。  
大会は、6/3/6/9で、運  
良く、第一戦の韓国台湾のゲーム  
を観戦でき、チームの動き、メン



パーも少々なりともわかり、ほととする面もありました。実際自分達がゲームをやった第一に、レフェリーにとまどいました。国内の大会では、ホウルディング・ブッシング的な反則がすべて警告・退場、又、ポストマンのジャンプ力を生かしたシュートのつぶしが、すべてベナルティ、どれがチャージで、どこまできけばベナルティか？、という判断がさまざまだったように思います。だから、ディフェンスのあたりがタイムミシング遅いので、エリア近くまで入られライン内防ぎを取られるケースがほとんどでした。

ゲームが始まれば、最初の5分で相手をよめ。とよく言われますが、相手をよむより、レフェリーを知ることの方に気をとられたように思います。

5日の韓国戦をおとし、望みは9日の最終戦、それには5点差のハンディがあり、チームは沈滞ムード。どうにかして、日本独自の速いパスでのローリングプレー、フォーメーションプレーで相手を動かす、また、ディフェンスを崩すか、いろいろミーティングし、練習の中にも取り入れてやりました。

9日、17時50分からのゲーム、この日もすごい観衆で、レフェリーの笛、ベンチの声、プレーしている皆さんの声も聞こえない。こ

れが国際試合のムードなんだが、それ以上に、皆さんのことを意識している面があった。特に後半は、ボールを持ちすぎのケース、点を取ることに走ってしまい、ディフェンスがおろそかになるケース、などで逆に相手に加点された。それにしても、韓国のバネのあるポストシュートには驚いた。ゲーム中には少なかつたけれど、アップの時など、誰でもスカイプレーをこなしていた。

これからは、限られたメンバーだけでなく選手層を厚くし、海外遠征をやり、多くの国際経験を積み、誰がゲームに出ても安定したチームの力が出せるように頑張りたい。

不本意な成績で申し訳ございませんでした。

日本ビクター 穂積美保子

六月三日から開かれたアジア予選、日本は一戦目が四日の中国戦でした。ナショナルが新たになって、初めての国際試合で、出だしが少しつまずきましたが、ますますの試合だと思えました。次の日韓国戦では、会場全体が、国を上げての応援で、頭から声援で押え付けられるようでした。試合内容は前半まあまあでしたが、後半立ち上り同点にされ、逆点されてしまいました。これで日本は、韓国二回戦目は五点差で韓国に勝たな

いと、アジア代表にはなれない、苦しい結果になってしまいました。中国戦は別として、韓国にかける気持ちで頭の中がばいでした。最終日韓国戦では前半、日本のペースで試合が進みましたが後半、プレーが雑になり、逆点され、完敗してしまいました。試合を振り返って思ったことはやはり、一人一人の持っている力を出せなかったこと、審判の見方（ベナルティの取り方。警告、退場の取り方）が最後まで、自分たちに有利に持って行けなかったこと、今まで何度となく合宿を重ねてきたのにコンビプレーができなかったこと、気持ちが焦ることに對して口ほど足が動いていなかったことだと思えます。最後に私を感じたことは、韓国、中国五いに三年前より技術アップしており韓国などは、ヨーロッパのハンドボールを取り入れており、サイドシュート、ポストシュートなどは、今までの韓国とは特に違っていました。これからの日本のハンドボールは、もっともっと、国際的に通用するプレーを身に付けて行きたいと思えます。

### アジア大会での反省

立石電機 紀野 奈々美

二度目の韓国でのアジア予選である。ちょうど四年前、同じ形で台湾、韓国と対戦し、当時、韓国

に對しそれほど重要視されてはいませんでした。この四年の間ハンドボールに對し、他のスポーツ以上に力を入れているという事を耳にし、そして、ここ二三年全日本ジュニア、学生と親善試合を重ねているが負けた、と言う報告を聞きながら、今後、日本は若しくなるだろうという予想がこんなに早くこうとは思っても見ませんでした。別に甘く見てた訳ではない。長い間、この予選を勝ち抜く為、みんなで力を合わせ、苦しい合宿を重ね、この大会に臨んだのですが、世界選手権の切符を手渡してしまいました。

プレーの幅が非常に伸びているポスト、サイド攻撃が多かった。ルーズボールからの速攻の展開が非常に早い。安定したプレーを身につけていました。この大会で一番感じた事といえます。審判によって、こんなにもゲーム展開が違って来るものなのか、まるでバスケット並であります。エリア内でシュート体勢に入ればPTスロー、サイドなどに接触もしてなく追っただけでPT、これにはどうしようもありません。最後まで本来の自分達のプレーが噛み合わなかった事が残念でなりません。又、個人の反省としまして、大事な試合になってケガをし、みんなに迷惑かけ、今まで何の為に練習して来たか、と思うと惜げなく

なりませぬ。何と言いましても負けですの仕方ありません。負けをよい反省材料にして今後、韓国に對し今まで以上に色々な面を強化し、選手の白覚はもろろんで、より一層の理解と支えが必要なのではないでしょうか。

日本ビクター 斉藤ゆき子  
私にとって初めての公式国際戦でした。前回の親善試合とは、まったく違った雰囲気を持ち私自身も少し、緊張気味で韓国へ入国しました。

そして、驚いた事は一年前に来た時に比べ、台湾は別として韓国が伸びた事でした。日本を出る時から、対韓国戦のみを重点的に練習に励んで来ましたし、ある程度はいける、と思っていました。

学生体育館にて、第二戦、韓国国家中心の固らしく超満員の観衆を集め、日本では、考えられないくらい熱狂的声援大合唱、ドーム形の体育館ゆえにまともに共鳴し、頭の上からたたかれる様なものすごい声援でした。

ゲームを振り返って、一番感じた事は審判の判定でした。はっきり言ってハンドボールをしているという感じではなく、ハンドボールルールでバスケットをしている様な錯覚にとらわれ、少し強い当たりをするので、イエローカードあたりの強さをモットーに励んで



きた私達にとっては、意表をつかれた判定であり、どのチームも同じといえ、何も言えないのです。特に感じた事でした。その点を韓国チームにうまく使われ、反面私達の場合、上で攻撃になりボールが真中に集まってしまいました。サイドマンでありながらサイド攻撃やポスト攻撃が出来なかった事が、とても残念で仕方がありませんでした。そして、前半リードしながら後半、自分達のチームプレーが出来ず終ってしまいました。そのチームプレーに参加出来ない自分の力不足を感じ、とても心残りでした。

今回の試合を振り返って、感じた事は長身にこした事は、ありませんが女子にも男子並みのスケールの大きい、身の軽さ、耐空力、力強さが必要とされているんだなと痛感しました。でも、小さい者は小さいなりに、努力、精進してゆきたいと思います。

そして、この経験を、なんらかの形で生かして行きたいと思えます。本当に有難うございました。

#### 東北ムネカタ 清水みよ子

第七回世界選手権大会アジア予選が、六月六日より九日まで、韓国ソウル学生体育館において日本、韓国、台湾の三方国が参加し、二回総当りで行なわれた。

出場参加選手の年齢は十九才以

上十七人、十八才以下十三人と上り坂の選手ばかりで、しかも台湾チームは高校生によって代表メンバーが編成されていたのには驚きました。日本では世界選手権代表選手に選ばれているのは、十九才か二十才からだと思えます。台湾が一般選抜でチームの編成がされていたらどんなチームになっていただろうと感じました。韓国にも同様のことがいえると思えます。

日本はといえば、モントリオールオリンピックに参加した選手と入れ替って若返り、技でも力でも世界のレベルへ近づくように、一年間厳しい練習を積み重ねてきたわけですが、やはりオリンピックに参加している六名の先輩に比べると、私を含めて若い選手は甘さがあったのではないかと思いましたが、何ごとでも全員が心一つになつてはじめてチームの和や雰囲気ができるものではないかと感じました。勝負というものは、コートの中だけで決まるのではなく、日常の生活を通じての結びつきによつても影響を受けるものではないかというのを強く感じました。

又、この大会では先輩に頼りすぎたように自分自身、今考えている時間があるので、後半とでも交代できるようにならなければならぬし、オリンピックに出場した選手を紹介した記事などを

みると全員がそれぞれに、自分の特徴をよくつかみゲームに生かしています。

今度の大会では、韓国チームのスピードをパワーに敗れたと思えます。韓国チームの走力を重点にしたトレーニングは、私たちににもよい参考になりました。スポーツは基本、基礎が大切です。次の大目標であるモスクワオリンピックに向けて、一日一日を大切に、今度の韓国戦の屈辱を晴らすよう頑張りたいと思えます。

#### 日本体育大学 藤井日出子

今回の大会は、世界選手権に出場する為に絶体に優勝する、そして優勝できるかと全員が思い、韓国へ出発しました。そして、大会が始まり、台湾と韓国の試合を見学し、韓国チームが速攻の出足が早い事などわかりました。実際韓国とのゲームの時、速攻、セットではポストシュートが多く得点になっていました。相手の速攻に對してはシュートの後のもどりがワンテンポ遅かったのではないかと思っています。そしてポストシュートはホイッスルの警告やペナルティを意識しすぎ、中途半端に相手をはなしてしまつたりする的多かつたと思えます。しかし二戦目ではロングスローからのシュートやポストに對するあたり方は良かったのですが、ロングシュートに對す

るつめが遅かった様に思いました。日本の攻撃では、台湾の時は、得点を意識しすぎ、ミスが多く焦ったプレーが多かつたと思えます。韓国の際は、立ち上りが悪かつたのですが、二試合とも前半は有利なゲームだったのですが、やはり後半でも立ち上りの悪いのが、そのまま続き、苦しいゲームになったのではないかと思います。そして焦るばかりにシュートの打ちいそぎや、ポストのコンビが悪く相手によまれるようなプレーが出たと思えます。

今回の悔しさをオリンピック予選では全体にはらしてほしいと思えます。

#### 東京重機 横山祐美子

昨年の七月から今日まで、強化合宿の連続でチーム力もあがり対アジア予選のため韓国に出発しました。

外地で試合をするということはとにかくムード作りが大切なのでその点に関しては特に心がけが必要でした。

昨年の五月に交流試合で韓国と試合をしました。韓国もこの大会のために相当の強化をしたあとがみられ、今回は特にポストやサイドを使つたプレーが多く、ポストが動いてロングシューターに合わせるというより、ロングシューターがディフェンスを引き寄せて

ポストにボールを入れるといった感じで、これによってサイドのディフェンスが引き寄せられ、サイドシューターにボールをパスされてしまふケースが多いようでした。日本と韓国戦は、二戦とも前半のゲーム展開は良かったと思えますが、後半の立ち上りが悪かつたために、それが最後まで相手のペースに引き込まれてしまふ結果になったような感じがしました。

今後の課題としては、ディフェンスの強化、特にポストに對する防禦方法が必要であることが痛感され、攻撃に於いては、ポストやサイドをいかにペナルティスローを取れるプレーの研究が必要ではないかと思いました。

#### 日本ビクター 小島 和子

アジア予選会開式の日、体育館に足を踏み入れたとたん、耳に響きわたる観衆の応援には、びっくりしました。スタンドは空席がないほどで、市民のハンドボールに對する関心がいかに強いかかわかりました。

中国・韓国・日本の三チームで二回総当りで試合が行なわれ、対中国戦は、楽勝でしたが「快勝」とは言えません。

対韓国戦は、二試合とも前半はリードしていたのですが、後半追い抜かれてしまったのが残念に思っています。



韓国の攻撃は、サイド攻撃が多いため、ディフェンスが広くなつてしまい、ポストから飛びこまれてしまうケースが多かつたように思います。

それに対し、日本の攻撃は、真中が多い。もう少しロング、ポストの他にサイド攻撃を巧みにしたらよいのではないかと思いましたが、日本での合宿の成果が試合に出なかつたことが非常に残念に思います。

今回の遠征で技術的にはまだまだ日本の方が上だと思いますが、でも、中国、韓国のハンドボールレベルが大きく向上しているというところを知ることができました。今まで、韓国は、「打倒日本」でがんばってきたけれど、今度は日本が「打倒韓国」でがんばらなければいけないときです。

ジャスコ 河田 栄子

第7回世界女子アジア選手権大会、アジア予選の為、私達は約一年前から、全日本合宿を初め、韓国を目標に苦しい練習を重ねて来ました。

予選は韓国ソウルで開かれた。6月3日～6月9日まで、日本、韓国、台湾の3カ国が集まり、2回総当たり戦を行った。

台湾においては、バスケット型のプレーで、実力は卒直にいうと日本の高校生なみだ。動き、フォ

ーメーションも個人も日本とは、違つて最初の試合はとまどつた。

でも今まで練習して来た事を出し、基礎的な事、ミスをなくせばいくらでも得点できた。韓国においては、私達にとって油断の出来ないチーム。ジュニア選抜の主力が今回の中心だった。

李相玉のロングシュートを警戒している、ポストがゆさぶつてくるというパターンをオフフェンスの主体にして、どこからでも自由に打ってくる。へたに当たると全部ペナルティーまたは警告、退場があたえられサイドはペナルティーをねらつて強引に入ってくる。

私もディフェンスでおもいきり当ると早くも警告、一瞬どのようになつて守ればいいのか迷つた。不安も大きくなりオフフェンスは得点出来るしフォアメーションもわりとかかつて、得点に対しては、おもいきり強引につつ込んで行けばペナルティーもくれるのでいいが、あまりにも私達のディフェンスが燃るすぎて、得点させてはいけない点も、簡単にさせていたようだ。

自分の反省としては、やっぱりやるべき事がなされていなかった上から打つ事が、自分の役割だ。打てば入ったという感じはあったがなかなか打つ事がうまく思うようにゆかず、試合が終わり、後の反省で終わり本当に自分のプレー

に自信がなくなつた。

私達は韓国をあまりにも軽く見すぎて、いくらうまくなつてると聞いてもけして負けるとは思つていなかった。

今まで先輩達とやって来て、若手に変わり、最初の大きな大会に負けてしまった。本当に皆様にもしわけないと思つてます。

今後韓国に対して色々、勉強する面もたくさんあると思います。世界選手権に出場出来ない事は本当にくやしいです。

ブラザー工業 楠石かずみ

私にとっては、初めての海外遠征であり、何ごとにおいても、ピツクリしたりオロオロとすることばかりであった。

まずは、毎日の生活の中で、一番こまかつたことは、韓国独特な料理には少しおどろいた。だが、慣れとはおそろしいもので、帰る日頃になると、あまり気にしなくなつてしまつていた。他の日常生活をする上での不便さはあまりなかったし、あつたとすれば言葉くら

だが、あちらでは日本語を話せる人が多くてあまりそうも感じなかった。今までの私の頭の中の韓国というイメージとは、ほとんどちがつていた。どこをみても、これから、伸びていくんだらうな、こういう感じがし、それに何事に

おいても力を入れてるように思

えた。国全体がハンドボールにしても、他のスポーツにおいても、生活をする上にもそうじゃないだらうか。本大会で、応援などは、日本などはくらべものにならない。日本リーグなど行なわれていても、会場はハンドボール関係の人達がほとんどで入つても7部ぐらい。韓国ではそういうことはない。声援がすくなくてまるで選手達がスターのようにもみえた。

そういう中で韓国戦を向かえ、ま

ず感じたことはレフェリーがまるでバスケットのレフェリーじゃないかと思うぐらい、きびしい笛をふいた。ちよつとしつこくあたつたりなんかするとすぐ警告をあたらせられディフェンスが消極的になつてしまつたような気がした。第1戦ではそういうこともあつて時間だけがアツという間にすぎ、結果として13:17で負けてしまつた

だがここで気落ちしてはいけ

ない、と2戦目を目標に5点差を頭に入れ、気合を今以上に入れば

んばつた。が、2戦目も19:17で負けてしまつた。まさか負けるとはいう安易な気持ちがかういう結果を出したのだらうか、過去何年間と常に勝つていたのに……これからの韓国ハンドボールといふものを、もっときびしい目をもって今までの甘い考えはすてていかなくてはいけないと思つた。

# ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球



# ミカド商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696  
TEL (941) 2635・6592



## 女子世界選手権アジア予選を観戦して——

一九七〇年当時から私は全日本実連の理事長をしていた関係から日韓社会人交流の発足に力を貸した一人である。したがって、その頃ようやく芽ばえかけた韓国女子チームの発展の前段階から今までを見つづけてきた形となった。韓国協会関係者は今回女子世界選手権アジア予選は五分五分、否、やや韓国優勢とまで伝えてきたので、私もぜひ見とどけたいと一次戦のみ観戦に出掛けた。

ここでまず韓国の女子ハンドボール界を振りかえってみよう。韓国では学校体育としてのハンドボールは盛んであり、当時すでに小・中・高などの大会は盛んに行なわれていた。しかしながら大学・一般の部では決ったチームはなく韓国国体の時のみ選手を集めて道（日本でいう県代表）を送っていた。一九七一年始め、二・三の経験者を社員に持っていた白花醸造という会社が、仁川・ソウルの高校優秀選手を集めチームを結成しそれとほぼ同時の一九七一年二月第一回日韓社会人女子交流として来日した。

その時すでに田村紡と引き分けブラザーには勝つといったように日本の中堅実業団チームと五角の試合をしたが、その年の7月熊本

における全日本実業団選手権で3位となるに及んで、将来の韓国女子あなどれずという声が上がった。しかし惜しむらくは韓国国内で白花の相手となるようなチームが現われず、次第に慢心と選手の新陳代謝がなくなったことで停滞し、遂には解散してしまっただけだ。

その後韓国女子界はやや停滞したが、一九七四年三月第三回交流の際、姜京宜らの聖真女高、李相玉らの忠州女商を中心とした高校生がほとんどのジュニア選抜が来日し、名古屋でのNBN杯に参加した。結果は日立に勝っただけの1勝4敗に終わったが、彼女らが高校を卒業して忠州工専、韓星女大に入學してチームの強化を企てた。ほぼ時を同じくして白花時代の権美子、李太姫（ともに前回のアジア予選代表）を中心として仁川市役所もチームを発足させた。この時初めて韓国で大学・一般の部で競い合いの時代を迎えた。この3強時代到来が韓国女子の基礎固めとなった。なお仁川市役所は一九七六年三月第五回社会人交流で、また忠州工専もその6年の月韓星女大を1点差で破って第五回女子学生交流でともに来日した。

現在は李相玉選手を中心として忠州工専およびその近郊の高校選手を集めた造弊公社が頭角を現わしてきており、3強時代に崩れが見られてきているのでこれからの

発展段階が注目される。ただ最近では経済情勢の発展から、白花時代にはなかった選手の引退後の就業機会にも恵まれ、選手の新陳代謝も可能になってきた。この様な発展段階の中で、日韓社会人交流の占めるウエイトは非常に大きなものであり、また韓国のトップチームのコーチを一貫して金榮信氏が当たってきたことも大きな力となっている。

私たちが日韓交流を盛んに行なってきたのはアジアすなわち日本が、対ヨーロッパに強くなるためであり、そのために近くの韓国のレベルアップを企ててよきライバルとなつてもらうためであった。しかし私だけでなく日本の関係者がよもや敗けるまいと思っていた韓国に、今回敗けてしまったことに大きな衝撃を受けた。

今回はある程度接戦を予儀なくされるとは思っていたが、モントリオール代表選手の精神力だけでも勝つものと信じていた。だが結果は逆に李相玉選手ひとりの精神力に敗けたと言っても過言ではない。私は一次戦のみしか見ていないので結論的なことは差し控えたが、前半の2点差リードが、後半すぐ点差取られて逆に2点リードされたことならいい、また2回戦制であるにも拘らず、負けと決った時点から強引に行なって決定的な4点差をつけられた不手際を

見るに及んで、ベンチの作戦ミスなのか、従来の指導性の欠陥なのか、はつきりさせなければならなと思った。

私はもともと現在の日本女子のレベルでは、世界の淨財を使ってまでも、世界選手権に出場すべきではないと考えていたくらいである。したがって従来の日本の女子強化ではとても欧州勢に近づくことは困難であり、今回敗れたことがかえっていい刺激剤になったとも思っている。ここで『災転して福となす』施策がこれからどうやって出てくるかが問題であり、悪くするとこのまま韓国にずるずる

と敗け続ける恐れすらある。従来の強化策を全面的に否定しゼロから出発するくらいに考えて欲しい。けっして個人の責任問題だけで片付けず、日本協会の体質そのものにまでメスを入れて考え直すようにしなければならぬ。

将来の日本女子の強化に重大な局面に立たされているという危機感を持って、斯界すべてが真剣に取り組もうではありませんか。そして韓国に勝つためというより小さな目標ではなく、世界の上位へ食い込めるようなチーム作りをしていただきたいと思う。

編集委員 田中滋章

特殊鋼鋼材／特殊鋼成品／みがき特殊帯鋼／  
焼入鋼帯／鍛鋼品／型鍛造品／鋳鋼品／工業  
炉 環境改善装置／省力装置／板金・溶接品

# ★ 大同特殊鋼

本社：名古屋市中区錦一丁目11-18(興銀ビル)  
電話 052) 201-5111 (大代表)  
支社：東京 支店：大阪 営業所：福岡、札幌、広島、新潟  
海外事務所：ニューヨーク















よく走りスピードに乗ったゲ  
ム展開であったが、後卒に入っ  
からはやや疲れの現えて来たイ  
グルスは足がとまり、逆に三陽に  
速攻を決められ、立て直しをし  
時にはすでに遅く、あっさり逆  
点され大事な一戦を落してしま  
た。

得0005023221550000  
S0010030863130001  
【川田橋羽西木崎川井居尾本  
グ】  
【広木高足大橋河早福北杉勝  
イ】

GK (審・福井) 吉田  
陽] 近村森 子木方原屋沢上子  
三吉田近 関 坪箱緒石梅鶴三金  
S0001146002000147  
得00055400000024

【PT】三陽 関1(1) 金子2  
(1) イゲ 高橋1(1) 福井1  
○第二日 6/25(日)  
大阪中央体育館

観客 一〇〇〇  
○男子

大同特殊 23(149-18)16 大阪イ  
鋼 大同の蒲生、イーグルスの福井  
と両エースによる打ち合いがこの  
試合の見どころとなり、両者共に  
よく動き積極的にシュートを打っ  
ていた。前半中盤よりイーグルス  
も同点に追いついたが、後半に入  
ってはやはり地方に優る大同の一  
方的な試合となり大会4勝目をマ  
ークした。

得000112220280000  
S00062351510001  
グ】川田橋羽西木崎川井居尾本  
原  
【広木高足大橋河早福北杉勝  
イ】

GK (審・吉田) 福井  
同] 関井原輪川原本生谷田野  
大 大中松花柳大申浦更浦小  
S00477900475100000  
得04530015500000

【PT】大同 若輪、中木、蒲生  
各1イゲ 大西、福井各1

○女子

大崎電気 11(5-3)10 プラザ  
6-7 工業  
両者共に最後まで気のゆるせない  
好ゲームが展開された。  
前半を2点のリードで折り返し  
た大崎は、後半プラザの反撃に  
あい21分過ぎ後半より出場したプ  
ラザ、エース小森のPTゴール  
で10-9と逆点とされたが、大崎  
は23分大場、24分徳淵による勝ち  
越し点を決め追いつがるプラザ  
をくだした。選手とベンチの一体  
感がこのゲームの勝敗を左右した

得000113001110011  
S000836009233023  
【本久中武森石平田村川村井  
比】  
【山尾山則小楠宮植山中川岩  
比】  
GK (審・望月) 光島

大崎電気 11(5-3)10 プラザ  
6-7 工業  
両者共に最後まで気のゆるせない  
好ゲームが展開された。  
前半を2点のリードで折り返し  
た大崎は、後半プラザの反撃に  
あい21分過ぎ後半より出場したプ  
ラザ、エース小森のPTゴール  
で10-9と逆点とされたが、大崎  
は23分大場、24分徳淵による勝ち  
越し点を決め追いつがるプラザ  
をくだした。選手とベンチの一体  
感がこのゲームの勝敗を左右した

得000113001110011  
S000836009233023  
【本久中武森石平田村川村井  
比】  
【山尾山則小楠宮植山中川岩  
比】  
GK (審・望月) 光島

【島村原 田野場木井湖島岡  
崎】  
大 中藤小 陽内大佐石徳江根  
S000090202461000  
得60003002141000

【PT】大崎 石井2(2) プラ

小森2(2) 山村1(0)  
日立橋木 14(7-5)10 北国銀行  
前半開始後2分北国、山際のP  
Tゴールで北国が先行したが、15  
分過ぎには日立が5-4と一点の  
リードを奪い、ゲーム内容はやは  
り両チームとも気のゆるせない展  
開であった。小松市女OGの気の  
合ったメンバー構成による北国で  
あったが、地方に優る日立の貫録  
勝ちであり、北国の善戦にとどま  
ったゲームであった。

得00003032020000  
S00003008110110000  
【谷橋田山田木歩内際出 田  
北国】  
【酒高庄中本八千木山西 崎  
北】

GK (審・荒谷) 東  
立] 橋沢井田田沢輪戸輪上塚瀬  
日 高寺山島寺小大山箕水毛小  
S0007852331004000  
得0005305230001000

神戸中央体育館

観客 一七〇〇  
○男子

三 景 22(111-11)17 大崎電気  
立ち上がりから両者共に気合い  
の入った一進一退の攻防が繰り広  
げられ互角で前半を終了。  
後半に入りミスが目立ち始めた  
大崎のスキをつき、三景は鈴木ら  
の確実な得点により追いつがる大  
崎を突き離し快勝した。

得00003032020000  
S00003008110110000  
【谷橋田山田木歩内際出 田  
北国】  
【酒高庄中本八千木山西 崎  
北】

【林松木木村島中園田島窪近  
景】  
主 小 小佐鈴木川島地村中西吉  
S00021120000055160  
得00022720000325600

【PT】三景 村田1(1) 大崎  
奇藤3(2) 松原2(2)

得0002224003420000  
S000831100138420001  
崎】部田藤口熊田野原伯本岡井  
【岡原奇坂大新長椿佐橋松金  
大】

GK (審・新井) 狩野  
景] 林松木木村島中園田島窪近  
主 小 小佐鈴木川島地村中西吉  
S00021120000055160  
得00022720000325600

○女子

日本ビク 16(10-1)4 東北ムネ  
タ 1 6-13 4 カタ  
昨年の王者の貫録のビクターが  
ムネカタを圧倒した。攻め手余裕  
のなかったムネカタはビクターの  
固い守りに攻撃を全くはばまれて  
しまった。

得00000222000000  
S000321350011000  
【海村郷内水藤野合野井音  
ムネ】  
【熱海本近清加米落水物川  
熱】

GK (審・片山) 横瀬  
木] 藤積島藤谷藤原橋城田  
木 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤  
S0001012440311  
得000622013200110

【PT】ビク 加藤1(0) 穂積  
3(2) 染谷1(1)

観客 二〇〇〇  
○男子

湧永薬品 30(1515-18)6 14 三陽商会

かっこよくスポーツをしよう!!  
チームのオリジナルユニホームを作ってみませんか

# 駿河スポーツ

(三景・本田技研鈴鹿・日本ビクター・中央大学納入店)

清水市 駅前銀座店 0543-64-4418  
堂林店 0543-52-1397



この試合、前年の優勝チームらしく、スピード・機動性・シュートの正確さで終始三陽を圧倒した湧永の順当勝ちといったところ。三陽はエース関が全得点の半分をたたき出したが、湧永の固いブロックの前に効果的なシュートを封じられることが多かった。

得0028101000002  
S001020101000008  
陽近村森 関 木方原屋沢上子

【三吉田近 坪福緒石梅鶴三金】  
GK (審・寺村 藤木)

【湧永 池ノ上1(0)】  
三陽 関2(2) 金子1(0)

○女子  
ジャスコ 19(10)7 立石電機

双方二勝無敗同士のぶつかり合  
いとなったが、ジャスコはスピー

得004103112000  
S0055311216140  
石山村野原下野 立口永田久

【立丸井姫桑平紀 羽橋福藪喜】  
GK (審・山本 新村)

【久山平松 金鈴河 若横辻】  
得0000120133002001  
S00009001233002001  
【PT】ジャ 松下2(2) 立石

ドある攻撃と正確なシュートで一人で9点をあげた松下の活躍により終始立石をリード、また守ってはGK久保が好守を見せた。立石はエース紀野が負傷にもめげず健闘したが及ばなかった。

▽第三回日本リーグ前期前半戦の結果から、男子は湧永、大同、本田らの三強がそれぞれ無敗で順当に勝ち進んでおり、後半戦でのトップ争いが大いに興味を持たれるゲームとなる。一方、女子ではビクターが緒戦で日立に敗れ、ブラザーは大崎に敗れるなどして、昨シーズンと同様の波乱が起っており、どのチームもまだまだ油断できない状態で、これもまた男子と同様に大いに興味を持たれることとなるであろう。

〈男子途中結果〉

	湧永	大同	本田	三景	イーグルス	大崎	日新	三陽
湧永	○							
大同		○						
本田			○					
三景				○				
イーグルス					○			
大崎						○		
日新							○	
三陽								○

(6月25日現在)

〈女子途中結果〉

	ビクター	立石	ブラザー	ジャスコ	日立	大崎	ムネカタ	北国
ビクター	○							
立石		○						
ブラザー			○					
ジャスコ				○				
日立					○			
大崎						○		
ムネカタ							○	
北国								○

(6月25日現在)

はばたけ大空へ

第7回全国中学生大会に寄せて

日本ハンドボール協会  
会長 斎藤 英四郎

全国中学生ハンドボール大会も早や七年目を迎え、内容も益々充実してまいりました。

その間の関係者各位のご尽力に対して敬意を表するものであります。

少年の体力の向上に比べて総合的な体力の劣化は、とみに識者の警告するところで、走る・跳ぶ、投げる、この基本的な運動の訓練の中に初めて総合

的な体力の向上がみられます。

一つのボールを通してこれらの運動能力を向上させることのできるハンドボールが少年少女の間に盛んになっていく、これは素晴らしいことです。若年の頃から開発された能力は、より大きな成果をもたらすでしょう。

少年少女諸君、思いっきり走って 跳んで 投げよう

普段鍛えた闘志をぶっつけよう

諸君の未来は大きい 大空のように

本大会の成功を祈って

**モスクワへ羽ばたく**

1980年モスクワオリンピックバレーボール試合球に、世界で唯一、**MIKASA** が選ばれました。

日本ハンドボール協会検定球



MIKASA  
MG

**ミカサの技術!**

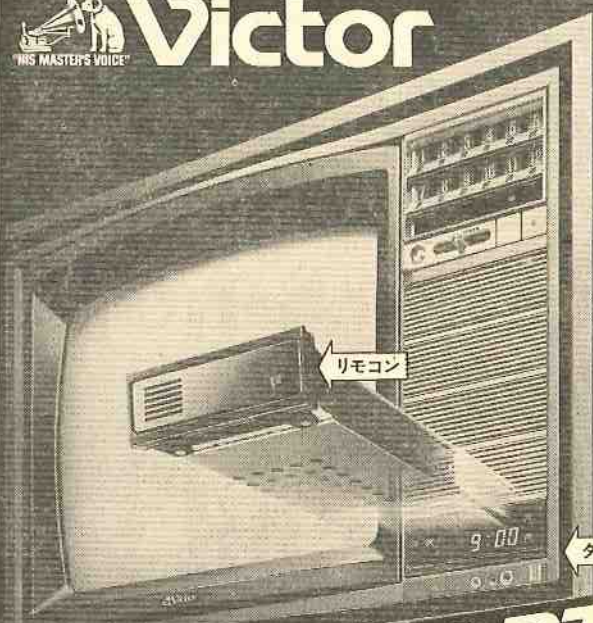
MIKASA の高い実績と優れた品質は、ハンドボールに十分に生かされ、厚い信頼を寄せられています。

明星ゴム工業株式会社  
広島・東京・大阪・名古屋・福岡





# Victor



リモコン

タイマー



ダイレクト送局  
リモコン送信部

お好みのオプションが選択装着  
できる新機構！  
リモコンか、タイマーか？  
**セットポン**

確かな基本性能による鮮明画像に、ビデオ時代の  
充実装備を搭載。ビデオやオーディオを組み  
合わせて、見る楽しさに使う楽しさをプラス。  
ダイレクト送局リモコン、またはデジタルタイ  
マーが組み込める「セットポン」をはじめ豊富な  
機能をそなえています。



＜新発売＞

18型 C-1878E

本体・標準価格155,000円(アンテナ)

●ビデオ取付置台、リモコン、タイマー、ビデオカセッ  
ターなどは別売りです。

## ビデオ/電子チャコナル PART-II

■ビクターローン・システム(銀行ローン、  
ニッパールプラン)をご利用ください。

## ビクター純白カラー

# 雷災からゴルファーを守る大崎のFYケージ



東京ゴルフ倶楽部

いま、安全なゴルフ場作りが、  
社会的なニーズを呼んでいます。  
もしプレー中に雷に会ったら、せつかくのナイス  
ショットも、命がけて逃げなければなりません。  
そんな時、安全な待避小屋が備えてあれば、あな  
たのゴルフ場は完璧です。  
落雷は、時、場所、人を選びません。安全な待避小屋  
→大崎のFYケージを適所に設置して中に入れば、  
雷災から完全に保護されます。

 **大崎電気工業株式会社**  
本社 東京都品川区東五反田二丁目二番七号  
☎ (03) 443-7171 (大代表) 〒141

# FYケージ

防雷シエルター  
工業所有権出願中  
特許3件  
実用新案4件  
意匠5件  
商標1件



杉 山 茂

—NHK運動部—

■女子敗退は体制出直しの警鐘

世界女子選手権アジア予選（6月・ソウル）における日本チームの敗退は、まったく予想していなかった人が多くだけに、波紋が広がっている。

アジアのタイトル・マッチで、日本が敗れたのは、男女を通じ初めて。いつか、こういう時が来ることは判っていたが、それが、あまりにも早く訪れた、というのが卒直な印象である。

それだけに、本格的な再建には手間どりそうで、来年のモスクワオリンピック予選は、とりあえず応急手当を施して臨み、強化計画のねりなおしは、そのあとという以外に、当座の道はないような気がする。

日本が、ここまで追いこまれてしまった理由は、いくつか考えられるが、つまるところは、「世界」へ目を向けすぎたからだと思う。最近の強化構想の軸になっていったのは、ヨーロッパの高く厚い壁を打ち破る策ばかり。

アジアの代表権を手にするのは既定の事実という「甘さ」があった。

これまで、日本協会は「世界」で敗れても、それを、あまり深く追及しなかった。

なぜ敗れたか、という言葉はなく、なぜ勝てなかったか、という反省に終始していた。

たしかに、これは前向きだ。だが、そうした姿勢をとりつづけたのも、「アジア」では、いつでも勝てるという安心があったからだ。

その安心が油断となり、そして今回の敗退になった。

さすがに、いまは、なぜ勝てなかったのか、とは誰もいわない。日本協会は、はじめて、「敗因」を探らざるを得なくなったのである。

「世界」で勝てない理由というのは、男女とも、出つくしていた感じだ。

だが、敗因となると、これまでのそういう経験がない？だけに、あれも、これもといわれているようだ。

酷なみかた、いいかただが、この際、そうしたものをいっさい、出し切ったほうがいい。

男子とて、対岸の火ではないのである。去年のアジア選手権（クウェート）以後、中国のとっている積極的な国際交流策は、もはや、日本をしのぐ実力を貯えさせたという声がある。

頂点対策、強化対策とは大きな選手、スピードのある選手を集めて、合宿を重ねていればいいというわけではあるまい。

今回の敗退は、日本協会の強化体制出なおしをせまる警鐘だ。

かつてないピンチを迎えたという危機感、切迫感で、これからの日本協会事業を進めていくことが唯一の活路であろう。

■嬉しい日本リーグの盛況

間もなく前期を終ろうとしている第三回日本リーグは、これまでにない観客を動員しているようだが、運営委が、かなりのムリを払って、「週報・JHユニエース」を発行しているのをはじめ、盛況のカゲには、当然、いくつもの努力の積み重ねがあるわけだが、参加チームが、ようやく「ファンに見ていただく」という、日本リーグの大命題を理解してきたことが大きい。

二年前の発足当時に比べれば、プレイヤーのマナーは、格段によくなったし、それぞれのチーム、プレイヤーに、日本リーグらしい風格が感じられるようになった。

このムードは、これからも、なんとか伸ばしていった欲しい。好感を抱けるチーム、内容のある試合（この点まだ不十分だが）がつづけば、愛好者、ファンの足は、自然と会場へ向けられるだろうし、そうなれば、マスコミも放ってはおけなくなる。

いつもいようだが、大観衆を動員している競技は、マスコミがお先棒をかついで振り立てているのではない。

マスコミの耳目を集めさずだけの「仕事」を、それらの団体はしているからなのだ。

もう一つ、活気の因（もと）になっているのは、主管協会の熱意である。

日本リーグ開催をきっかけにして、ハンドボールへの関心を高めさせようとするその姿勢は、いろいろなアイデアを生んでいる。前座カードに工夫をこらして、当日を「ハンドボール・デー」のように彩った会場もあるし、ナイトゲームの帰りを心配して、中学生券には、父兄同伴優待券を添えた協会もある。

なかでも、埼玉協会（浦和会場）が、来場したファンに「ハンドボールを見ながら、大いに騒いで、日々心にもったたモヤモヤを吐き出してしまおう」と呼びかけたことが印象的だ。

会場のムードづくりとともに、そこには、ハンドボール界という小さな世界だけを相手にしていない広さ、深さを感じさせる。

ハンドボールが、ハンドボール関係者、特定の愛好者だけの間で親しまれているうちは、大きな発展を望めない。

日本リーグを核にして、ハンドボールというスポーツに誇りをもち、くらしのなかのオアシスにハンドボール会場をみだてるような協会が出てきたことは嬉しい。





# 健康は至上の喜び

## 滋養強壯・虚弱体質に

●にんにく抽出エキス・ビタミンB<sub>1</sub>・肝臓分解エキス・ビタミンB<sub>12</sub>製剤

# キョーレオピン

●朝鮮人参・麝香・牛黄・ビタミンB<sub>1</sub>・にんにく抽出エキス製剤

# レオピンファイブ

(効能・効果)

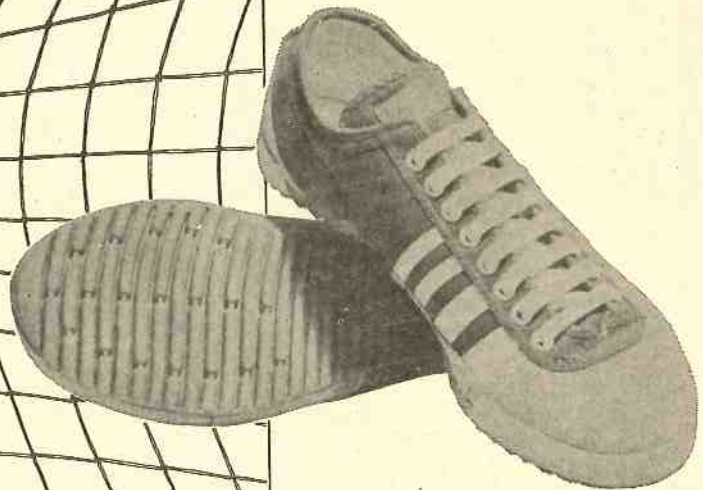
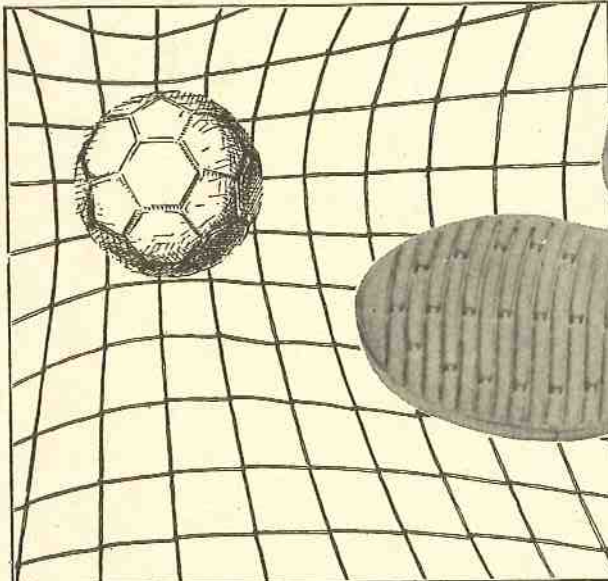
●滋養強壯 ●虚弱体質 ●肉体疲労  
病後の体力低下・胃腸障害  
栄養障害・発熱性消耗性疾患  
妊娠授乳期などの場合の栄養補給



## 湧永薬品株式会社

本社 大阪市福島区福島3丁目1番39号  
〒553 TEL (06) 458-8901-6  
中央研究所 広島県高田郡甲田町大字下甲立1624  
広島工場 〒729-64 TEL (082645) 2331

# ファイトを更に、かきたてる信頼感。



## ファイター デラックス (HX)

- 横すべりやロスを解消するための斜線模様の合理設計底。(意匠登録390270号)
- 適度の弾性を得る二重スポンジ・クッションの形りの深い厚底。
- 通気性にすぐれ、快適な足扱いと軽快な履き心地のために、疲れの少ないシューズとして好評をいただいております。

●サイズ/22.5-28 ●カラー/ブルー・ゴールド  
●製造地/インドネシア(※)





## 日本リーグ女子

### 来年も8チーム制で

日本リーグは、三月以来、協議をつづけていた来年度の女子チーム数を、現行8のまま、据えおくことに決めた。

これは、6月4日の運営委員会で、最終決定したもので、3月いもどは決議し、公表した「二部発足による6チーム制」は、男子のみに適用することとなった。

女子8チームを「2回総当り」とするか、「1回総当り」に縮小するかは、徳永運営委員長と日本協会が、来年度のスケジュールを調整したうえで決める。

日本リーグは、あっさりとして、内容充実をうたった6チーム制(本誌12号参照)を引っこめてしまっ

た。  
一、二部のボーダーラインにあるチーム関係者から、強い反抗があつてのことと伝えられるが、いづれにせよ、日本リーグのボディが三年目を迎えながら、まだまだすべてに不安定、軟弱を露したものとみなければなるまい。  
現行通りに落ち着いたため、どこも波風を受けるところはなく、さしたる批判もいままに、終りそうだが、残念なのは、二部を作るうと感勢のよい掛け声をかけな

がら、この三カ月間いっころ、それらしい動きを見せなかつたことだ。

日本リーグ未加盟の企業チームは、現在もいくつあり、それらの関係者と合して、リーグ入り要望するなどの努力が、当然、払われてよいものだが、日本協会も、「これはリーグ側の問題」とばかり、まったく関心を示さなかつたのは拙い。

いささか不手際につき、関係者の歯切れも悪いが、こうなつたらBクラスチームが奮起して、8チームによる内容充実を、フアンの前で示すことが必要であるう。

#### 実連会長杯女子大会

##### 運営の行き違いで延期

第六回全日本実連会長杯全国実業団女子大会は、6月25日東京・駒沢体育館で、5チームが参加、全日本自衛隊選手権と併せて行われることになっていたが、運営上の行ゆちがいから、自衛隊パートの2試合が終つたところで打ち切られ、今秋以降、改めて開かれることになった。

大会には、5チームの参加が予定され、主管を依頼された全日本

自衛隊連盟は、自衛隊3チーム、実業団2チームの2パートに分け、自衛隊パートは、第10回全日本自衛隊女子選手権を兼ねるとした。

ところが、自衛隊の2試合は予定どおり行われ、三宿中央病院(東京)が決勝で市ヶ谷ワック(東京)を15-3で破り、優勝したのだが、和歌山県商工信用組合(和歌山)と三洋電機(岐阜)は、大会直前、不参加となり、三宿中央病院は、実連会長杯をかけた決勝の相手がなくなった。

本来なら、三宿中央病院が、棄権勝ちになるところだが、和歌山県商工信用組合と三洋電機には、全日本自衛隊選手権の要項が送られただけで、そのため、棄権したことが判り、全日本実連と全日本自衛隊連では、急ぎよ、「大会の中止」を決め、三宿中央病院に事情を説明、全日本自衛隊選手権の優勝トロフィーだけを授与した全日本実連では、今秋以降、改めて第六回大会の要項を作成したうえて、開催するとしているが、三宿中央病院の取り扱いは未定。報道関係など、外部にも発表された全国大会が、このような形で中止になったのはめずらしい。

#### 学生東西対抗に

##### ジュニアの部

全日本学連は、今年の「全日本学生選抜東西対抗」から、男子一

二年生によるジュニアの部を設けることになった。

これは、学生界低迷の打開策とジュニア強化という、日本協会の路線に合わせたもので、成果が期待される。

今年の東西対抗(男・女)は、9月15日、愛知県体育館。

出版業務・印刷一般

学術社 有限会社

東京都豊島区南池袋2-14-1-101号  
〒171 TEL (988) 6501 (代)



日本ハンドボール協会検定球<J.H.A.>  
国際ハンドボール連盟公認球<I.H.F.>

モルテン工業株式会社



☆いま、話題のハンドボール新聞です!! ☆

スポーツイベント

THE  
SPORTS EVENT  
HAND BALL

ハンドボール

好評!!

毎月10日・25日発行



新鮮なニュースの  
“缶づめ”を  
お届けします—。

豪華な編集・執筆陣で豊富な記事が、いっぱい!

年間購読料 3,600円 (前納) (送料共)

購読希望の方は本社へ葉がきか封書または電話でお申し込み下さい。折返し振替用紙をお送りします

株式会社

スポーツイベント

【本社】

東京都千代田区富士見1-2-32 千102  
(東京ルーテルセンター103号) TEL.03(264)4071(代)



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
海外トピックス

杉山 茂  
(NHK運動部)

本場・ヨーロッパのシーズンは秋9月から翌年5月までとみてい

い。各国ともリーグ戦、カップ戦を遅いところでも6月10日までには終えて、ちょうどいまは「夏休み」というわけで、あまり大きな動きは伝わって来ないが、この時期唯一のビッグトーナメント「ユーゴ・トロフィー」が、今年も男女豪華な顔ぶれで行われた。

かつて日本も参加したことがあるタシマイダンカップは、6月27日から7月1日まで6カ国が出場で争われた。

世界選手権後、各国は、競いあうように、有力な若手をナショナルチームに加えているが、この大会でも、そういった新進の活躍に注目が集った。

優勝したユーゴは、宿将ホルバ

マヤミルヤクに代ってクリボカピツチ、ヨボピツチらが豪快な攻撃をみせ、クリボカピツチは34ゴールで得点王。

2位のソ連は、マキシモフ、クリモフらが姿を見せず、世界ジュニアで関係者を驚嘆させたプロフが登場、29ゴールをあげ、大器の評判をいっそう高いものにした。コートサイドを沸かせたのはスイス。同国は、世界選手権Cグループだが、さきに東欧勢顔負けの強化プランを打ち出し、着々とその成果をあげ、ソ連を破るなど3勝2敗での3位はみごと。ツリーリング、十七ト、シャール、アフロルターらの攻撃力は、なかなかのものになっている。

他の3国は、ルーマニアはGKベヌバートランの両エースが出ずポーランドもクレムベル抜き、ハンガリーは若手がまだ安定せず、それぞれ「腕試し」にとどまったユーゴ 27—19 スイス

ソ 連 25—24 ポーランド  
ルーマニア 21—19 ハンガリー  
スイス 24—19 ルーマニア  
ユーゴ 24—21 ポーランド  
ソ 連 17(分)17 ハンガリー  
ポーランド 23—19 スイス

ユーゴ 23—20 ハンガリー  
ソ 連 20—14 ルーマニア  
ユーゴ 18—13 ルーマニア  
ポーランド 24—21 ハンガリー  
スイス 24—21 ソ 連

スイス 22—21 ハンガリー  
ソ 連 16—14 ユーゴ  
ルーマニア 26—22 ポーランド  
【順位】①ユーゴ4勝1敗②ソ連3勝1分1敗③スイス3勝2敗④ポーランド・ルーマニア2勝3敗⑥ハンガリー1分4敗

ソ連、東ドイツと分ける

ユーゴ女子国際  
一方、第十八回女子ユーゴトロフィー(ザグレブ・カンプ)は6月13日から17日まで行われ、今冬の世界選手権で優勝を争うとみられる強豪5カ国が参加。激戦を演じた。

期待のソ連・東ドイツ戦は、予想どおり、スケールの大きい好試合となり、前半東ドイツが、3点のリードを奪ったが、ソ連も反撃18—18の同点、引き分けとなった他の3カ国は、両者に比べると攻撃パワーで一步をゆずった。

各国とも、ほとんど世界選手権に向かうレギュラーを揃え、マカレス、スパレーワ(ともにソ連)、マツツ(東ドイツ)、ステルピンスキー(ハンガリー)、ストラジッチ(ユーゴ)、ミクロス(ルーマニア)らの健在が光った。

また、ソ連が16才のGKスバルを出場させ、話題をまいた。

ユーゴ 18—13 ルーマニア

ユーゴ 23—15 ユーゴB  
ハンガリー 19—11 ルーマニア  
ソ 連 18(分)18 東ドイツ  
ソ 連 15—8 ユーゴ  
東ドイツ 17—10 ルーマニア  
ユーゴ 16(分)16 ハンガリー  
東ドイツ 21—14 ユーゴ  
ルーマニア 17—17 ユーゴB

ソ 連 15—6 ハンガリー  
ソ 連 16—11 ユーゴ  
ハンガリー 17—7 ユーゴB  
東ドイツ 21—16 ルーマニア

【順位】①ソ連4勝1分(得失点差29)②東ドイツ4勝1分(22)③ハンガリー・ユーゴ2勝1分2敗⑥ユーゴB・ルーマニア1分4敗

敗

ブルガリア国  
ブルガリア女子際は東ドイツ 子国際トーナメントが6月なかばバルナで開かれユーゴトロフィーの帰途に立ち寄った東ドイツが、決勝でユーゴを19—15で破り優勝を飾った。

3位決定戦のハンガリー・ルーマニアは14—8でハンガリー。地元ブルガリアは5位だった。

世界選手権 IHF(国際ハンドボール連盟)はこのほど、今秋11月14日から18日までスイスで行われる第10回世界選手権Cグループの予選リーグ組み分けを発表した。

参加するのは、ヨーロッパの9

カ国で、予選3組の勝者が、来春2月スペインにおけるBグループ兼モスクワ・オリンピックヨーロッパ最終予選への出場権を得る。なお、Cグループをイギリス、ベルギーは棄権した。

▽予選A組 スイス、ポルトガルルクセンブルグ  
▽同B組 オーストリア、フィンランド、イスラエル  
▽同C組 ノルウェー、フアロー諸島、イタリヤ

中国、仏国 フランスの有力隊に参加か スポーツ紙「レキップ」によれば、今秋11月フランスで行われる国際男子トーナメントに、中国が参加する。

同トーナメントには、ポーランド、チュニジア、アイスランド、フランス2チームが出場の予定で中国が、ヨーロッパのビッグトーナメントに姿を見せるのは初めてだ。

ラテン杯は ラテン系諸国にルーマニア による恒例のラテンカップは、ル・マン市(仏)に4カ国が参加、各国ジュニアナショナルによる熱戦をくりひろげ、フランスがスペインを破る波乱などがあつたが、予想どおりルーマニアが3戦全勝、優勝を飾った。

遠来のブラジルは、やはり力不足のようた。



# テーマは 人間と機械

「機械にできることは機械にまかせ人間はより創造的な分野での活動を楽しむべきである」……これが立石電機のモットーです。



技術の原点オートメーション機能開発



産業用無人化システム



都市の交通制御システム



鉄道の駅務自動化システム



銀行の窓口省力化システム



ガソリンスタンドのPOSシステム



オフィスのコンピュータシステム



小売店頭の電子レジスター



立石電機

立石電機株式会社/本社  
〒616 京都市右京区花園土堂町10  
TEL 075(463)1161大代



“まごころのおつきあい”が  
私たちのモットーです



あなたの銀行

ホツ コク

北國銀行

●本店 石川県金沢市下堤町 ●店舗 石川・富山・福井・東京・大阪・名古屋・京都・102か店



# 琉球大、九州を制す

## 初の東北女子は岩手

### 各地学生

◆北海道学生春季リーグ(4月・室蘭市体育館)

▽男子1部  
北教大 12 | 8 北昇学園  
北見工大 16 | 6 北海学園  
北 大 25 | 8 北星学園  
北教大 11(分) | 11 北海学園  
北 大 21 | 19 北見工大  
北 大 10 | 6 北海学園  
北見工大 11 | 5 北星学園  
北 大 16 | 8 北教大 11  
北海学園 11 | 6 北星学園  
北教大 10 | 4 北見工大

【順位】①北大4戦全勝②北教大 2勝1分1敗③北見工大2勝2敗④北海学園1勝1分2敗⑤北星学園4敗

▽同2部順位①室蘭工大②北教大 旭川③小樽商大④北海道工大

▽女子  
北教大 9 | 2 北教大 旭川  
北教大 14 | 3 北教大 旭川

◆東北学生春季リーグ(6月・宮城県スポーツセンター)

▽男子7~9位決定リーグ  
福島大 19 | 12 宮城教大  
宮城教大 29 | 8 山形大  
福島大 39 | 7 山形大

▽男子7~9位決定リーグ  
信州大 21 | 10 金沢美大  
▽3~4位決定戦

▽同4~6位決定リーグ  
岩手大 15 | 13 弘前大  
岩手大 28 | 12 東北工大  
弘前大 27 | 10 東北工大

▽同1~3位決定リーグ  
東北学院 23 | 10 東北大  
仙台大 23 | 15 東北大  
東北学院 23 | 16 仙台大

【最終順位】①東北学院②仙台大 ③東北大④岩手大⑤弘前大⑥東北工大⑦福島大⑧宮城教大⑨山形大

▽女子決勝  
岩手大 11 | 7 宮城教大

◆北信越学生春季リーグ(6月・石川県体育館)

▽予選リーグA組  
金沢大 15 | 12 福井大  
福井大 15 | 7 金沢美工大  
金沢大 22 | 2 金沢美工大

▽同B組  
富山大 14 | 4 金沢医大  
金沢工大 18 | 7 信州大  
富山大 11 | 10 金沢工大  
信州大 22 | 11 金沢医大  
金沢工大 26 | 10 金沢医大  
信州大 9 | 7 富山大

金沢大 16(10 | 6) 11 金沢工大

◆中四国学生春季リーグ(5月・福山市体育館)

▽男子1部リーグ  
広島福山 27 | 15 修 道  
広島福山 18 | 10 山口大  
愛媛大 21 | 14 修 道  
広島福山 22 | 19 広島大  
山口大 18 | 12 愛媛大  
広島福山 21 | 14 愛媛大  
広島福山 21 | 14 修 道  
山口大 15 | 14 広島福山  
山口大 17 | 15 広島福山  
愛媛大 17 | 15 広島大  
山口大 25 | 14 修 道

【順位】①山口大3勝1敗②広島福山 3勝1敗③愛媛大2勝2敗④広島大2勝2敗⑤修道4敗

▽同2部順位①岡山②広島工大 ③島根大④松山商大⑤徳島大

▽同3部順位①香川大②山口大 工学部③近大呉工学部④高知大⑤鳥取大

▽女子  
山口大 23 | 4 岡山県短大  
山口大 17 | 3 岡山大  
岡山県短大 13 | 12 岡山大

【順位】①山口大②岡山県短大③岡山大

◆第19回(女子第3回)全九州学生選手権(5月・熊本水前寺体育館)

▽男子1回戦  
鹿児島大 21 | 8 九州東海大  
宮崎大 13 | 11 熊本工大

熊本大 15 | 11 九州工大

▽同2回戦  
西南学院 25 | 2 九州共立大  
琉球大 25 | 2 東 和  
福岡大 19 | 12 熊本商大  
大分大 21 | 9 福岡工大  
九州大 17 | 10 長崎大  
福岡教大 15 | 11 鹿児島大  
久留米工大 15 | 11 宮崎大  
熊本大 20(延) | 17 九州産大

▽同準々決勝  
福岡教大 23 | 12 大分大  
福岡教大 23 | 7 熊本大  
琉球大 26 | 14 西南学院  
九州大 14 | 13 久留米工大

▽同準決勝  
琉球大 17 | 12 福岡大  
九州大 11 | 9 福岡教大

▽女子リーグ  
福岡大 10 | 6 九州女大  
福岡大 8 | 6 福岡教大  
九州女大 14 | 9 福岡教大

【順位】①福岡大②九州女大③福岡教大

◆第19回関東学生新人戦(6月・駒沢)

▽男子決勝  
法 政 21(12 | 9) 9 日 大  
▽女子リーグ順位①東女大②日体③筑波④日女体大⑤東京学芸大

スポーツは生きる飲み

# 勝利を呼ぶ 3本線

日本総発売元/株式会社デザイン



adidas  
アディダス  
トレーニングスーツ  
Made under Adidas license



# Let's play

«hummel 

# together!!

アスファルト・ジャングルの中で、私達の身体は日を追ってなまっていけばかりです。レッツ・プレイ・トゥギャザー。一緒に身体を動かしてみませんか。スポーツが身体の一部になると、次に欲しくなるのは自分にフィットしたトレーニングウェアです。最初は恰好さえできていればと思っていた気持ちが許されなくなっていくわけです。そんなピュアなあなたに推薦したいのが、日本初登場のドイツ、ヒュンメル社のスポーツ用品です。レジャー&トレーニングスーツから各種スポーツシューズ、バッグに至るまで、カラフルかつ機能美を追求したスポーツ用品が各種取り揃えてあります。特にハンドボールのスポーツ用品に関してはすべてが用意されています。是非、御利用下さい。

輸入元

大松貿易株式会社

大阪市南区難波新地3-27プリンスビル9F  
TEL. 06-211-8365

発売元

ダブルスコア

深江幸次郎(関学OB)

大阪市南区難波新地3-27プリンスビル9F  
TEL. 06-213-7221

DOUBLE  
SCORE

国際ハムオリンピック  
(21th SLAVAKTO)



日本で初めて

金・銀メダル受賞!!

## ヨーロッパの味 タキザワハム

本社：東京都千代田区鍛冶町2-1-5 工場：栃木工場・泉川工場・仙台工場  
本部：栃木市祝町6-30 盛岡事業所



# 第29回全国高校ハンドボール選手権大会・各地予選会報告……①

## 第30回岩手県高校総体

6/3、6/5岩手大グラウンド

花巻北(男・女)が制す!

### ▼男子一、二回戦

花巻北	14	3	久慈山形
岩手女	9	5	福岡
一戸	8	3	釜石南
花巻南	15	4	盛岡三
花巻北	3	2	水沢
▽女子一回戦			
花巻北高	14	6	盛岡一高
	(8 4)	(2 2)	
	6		

釜石商	9	2	宮古
盛岡二	6	3	平館
花巻農	10	8	黒沢尻南
▽同二回戦			
花巻北	5	3	花巻南
岩手女	7	2	一戸
釜石商	10	3	大原商
盛岡二	5	4	花巻農
▽同準決勝			
花巻北	5	2	岩手女
釜石商	4	4	盛岡二

【以上の結果、花巻北が男女揃い  
男子は3年振り3度目、女子は7  
年振り2度目の優勝】  
(男子)中大付高が快勝  
東京都高校総体  
駒沢第一球技場他4会場

花巻北高	13	(6 1)	3	釜石商高
	(7 1)		4	

### ▼男子一回戦

三商	27	17	富士
北多摩	16	9	雪ヶ谷
本所	8	4	鷺宮
練馬	25	3	小金工
神代	23	4	羽田工
富士森	13	9	筑波大付高
江川	14	7	三鷹
秋川	不戦勝		成城高
駒込	10	7	江北

明星学園	20	4	向島
日大二	不戦勝		忠生
葛飾野	23	10	田無工
日体大在原	26	13	錦城
青山	21	4	玉川
広尾	19	22	創価
府中西	19	6	駿台
井草	28	8	明正
上野	不戦勝		秋留台
杉並	不戦勝		両国
目黒	27	4	荻窪
豊多摩	不戦勝		駒場学
芝工大	26	5	昭和一
足立東	12	12	青山学
国分寺	41	5	武蔵工大付
南葛飾	12	8	武蔵東
新宿	19	7	武蔵丘
墨田	12	8	開成
北園	不戦勝		深川
三宅	22	7	八王寺
昭和中	27	11	城北
府中東	25	12	葛西
東村山	15	6	筑波大駒場
日野	不戦勝		光丘
学大付	14	5	調布北
五商	13	6	武蔵
小岩	20	11	石神井
農大	22	10	青梅東
三商	15	13	北多摩

本所	17	7	練谷
神代	33	9	保谷
富士森	20	9	白鷺
江川	20	14	園芸
秋川	23	12	駒込
国立	19	13	日大二
東和	30	10	葛飾野
青山	21	9	南多摩
府中	17	11	城野
府中	86	11	井草
上野	30	15	杉並
目黒	27	11	豊多摩
芝工大	16	4	足立東
国分寺	33	4	永立山
南葛飾	不戦勝		福生
早大	25	6	墨田
駒大	39	3	北園
三宅	16	14	昭和中
府中東	15	13	杉並
東村山	32	9	久留米
日野	不戦勝		日野
学大付	15	2	学大付
五商	16	11	農大
小岩	15	14	三商
明大	18	17	本所
神代	20	10	富士
江川	21	6	立川

## 限りない未来へ

日本ではじめてステンレスの近代的生産方式を導入、大量生産を可能にし、ステンレスをより身近なものにしたのは日新製鋼です。当社は「くらしと鉄を結ぶ3月星印」をモットーに、このステンレス鋼をはじめ普通鋼、特殊鋼、表面処理鋼板などを生産し、豊かな未来を目指して歩み続ける総合スチールメーカーです。



総合スチールメーカー  
**日新製鋼**  
東京新大塚ビル(株)〒114 日新ビル  
新大塚ビル 電話 216-5551(大内) 100







市川	10	8	鶴見
商大	21	16	向岡
日野	20	3	緑ヶ丘
相模原	18	7	藤沢西
立野	15	4	三浦
光陵	24	0	富岡
桐生	17	10	北岡
柿生	23	18	湘南通
瀬谷	18	17	新南城
川崎	9	8	相台工

市川	26	7	瀬谷
東	19	5	須賀学
同プロック決勝	18	11	横濱東
法政二	13	12	須賀学
日野	16	11	横濱東
関東	25	2	相模原
法政二	28	9	相模原
関東	14	8	日野
法政二	17	6	日野
関東	28	8	日野
法政二	10	9	日野
関東	12	9	日野
法政二	13	6	日野
関東	9	6	日野
法政二	11	7	日野
関東	14	4	日野
法政二	15	12	日野
関東	16	3	日野
法政二	17	5	日野
関東	18	4	日野
法政二	19	3	日野
関東	20	2	日野
法政二	21	1	日野
関東	22	0	日野
法政二	23	0	日野
関東	24	0	日野
法政二	25	0	日野
関東	26	0	日野
法政二	27	0	日野
関東	28	0	日野

(PTC3-1で○が三回進出)

須賀学	19	5	大和
横濱東	9	4	北陵
高浜	16	5	麻溝台
高木女商	7	3	翠嵐
希望丘	6	5	高津
相模原	16	3	相模原
関東	14	8	日野
法政二	17	6	日野
関東	28	8	日野
法政二	10	9	日野
関東	12	9	日野
法政二	13	6	日野
関東	9	6	日野
法政二	11	7	日野
関東	14	4	日野
法政二	15	12	日野
関東	16	3	日野
法政二	17	5	日野
関東	18	4	日野
法政二	19	3	日野
関東	20	2	日野
法政二	21	1	日野
関東	22	0	日野
法政二	23	0	日野
関東	24	0	日野
法政二	25	0	日野
関東	26	0	日野
法政二	27	0	日野
関東	28	0	日野

富山	23	1	雄山
二上	12	4	有磯
富山工	16	8	滑川
八尾	24	4	富山南
同二回戦	36	4	富山
氷見	24	12	富山
高岡南	16	13	高岡野
新湊	10	6	高岡
日大	25	8	二上
小杉	10	6	富山工
富山商	22	5	伏木
富山中	17	16	富山東
高岡商	20	7	八尾
同三回戦	33	7	高岡南
氷見	23	4	新湊
日大	19	12	富山中
小杉	31	9	富山中
高岡商	15	5	富山中
同準決勝	10	5	日大
氷見	9	5	日大
高岡商	15	5	日大
同決勝	13	3	高岡商
氷見	9	5	高岡商
同二回戦	13	3	高岡商
高岡女	9	5	富山女
清光	9	4	富山東
有磯	8	4	高岡女
日大	12	4	女短付
高岡商	25	3	富山北
小杉	24	3	清光
同準決勝	13	2	日大
有磯	7	4	小杉
同決勝	13	2	日大

有磯 14(6-1) 3 高岡商

第17回岡山県高校総体

6/3/6/4 岡山操山高

男子予選トーナメント

倉城	14	9	成羽
倉城	13	2	総社
倉城	14	9	久泉
水工	14	5	芳泉
同決勝リーグ	16	8	倉商
水工	11	7	倉工
水工	8	8	倉城
倉商	4	3	天城

(結果水工が2勝1分で初優勝)

女子予選トーナメント

倉城	12	9	総社
倉商	12	6	津高
同決勝リーグ	12	8	津商
天城	9	4	倉商
天城	9	9	倉合
落合	17	6	倉商

(得失点差落合が3度目の優勝)

(男子)久留米工大付が制す!

福岡県高校連創立30周年記念総体

6/3/4 博多工高

筑紫女学園高

男子一回戦

小倉西	34	4	西陵高
香椎高	22	18	三池高
西南高	23	5	田川工
福岡工	24	5	門司高
若松高	26	2	西田川



東海五 27 | 7 泰星高  
 小倉工 18 | 8 福岡高  
 久工大附高 20 | 6 宗像高  
 ▼同二回戦  
 小倉西 25 | 9 香椎高  
 福岡工 11 | 4 西南高  
 東海五 13 | 7 若松高  
 久工大附高 25 | 9 小倉工  
 ▼同準決勝  
 小倉西 19 | 6 福岡工  
 久工大附高 26 | 7 東海五

久留米工 11 (4 | 4 | 4) 9 小倉西高  
 大附高 (7 | 5 | 4) 9  
 ▼女子一回戦  
 宗像高 9 | 8 筑紫中央高  
 ▼同二回戦  
 宗像高 13 | 4 明善高  
 京海五 16 | 1 古賀高  
 福岡高 6 | 5 浮羽高  
 筑紫女 16 | 3 福岡女  
 ▼同準決勝  
 東海五 16 | 7 宗像高  
 福岡高 7 | 4 筑紫女

東海五 7 (4 | 1 | 3) 4 福岡高  
 第24回関東高校選手権大会  
 6 / 3 | 6 / 5 浦和市立高校  
 ▼男子一回戦  
 関東学院高 26 | 13 土浦工  
 (神奈川) (茨城)  
 浦和西 22 | 10 馬頭  
 (埼玉) (栃木)  
 明 22 | 10 国学院栃木  
 (東京) (栃木)

藤岡 15 | 8 八千代  
 (群馬) (千葉)  
 吉井 19 | 8 日大明誠  
 (群馬) (山梨)  
 拓大一 14 | 9 麻生  
 (東京) (茨城)  
 吉田 13 | 12 清水  
 (山梨) (静岡)  
 川口工 19 | 12 希望ヶ丘  
 (埼玉) (神奈川)  
 ▼女子一回戦  
 幾原 11 | 7 藤村女  
 (茨城) (東京)  
 小南城南 20 | 8 甲府商  
 (栃木) (山梨)  
 国学院栃木 8 | 5 川口女  
 (栃木) (埼玉)  
 吉井 11 | 6 竜ヶ崎二  
 (群馬) (茨城)

神奈川商工 8 | 2 佐原  
 (神奈川) (千葉)  
 山梨 16 | 2 多摩  
 (山梨) (神奈川)  
 三宅 8 | 3 川口北  
 (東京) (埼玉)  
 流山中 17 | 11 佐藤学園  
 (千葉) (群馬)  
 ▼男子二回戦  
 関東学院 20 | 14 県石橋  
 (栃木)  
 中大附 21 | 18 浦和西  
 (東京)  
 明星 16 | 10 佐原  
 法政二 14 | 7 藤岡  
 (神奈川) (群馬)  
 川口北 23 | 13 吉井  
 (埼玉) (山梨)  
 日川 19 | 16 拓大一  
 (山梨) (岩井)  
 吉田 19 | 15 岩井  
 (東京) (茨城)

富岡 14 | 13 川口工  
 (群馬) (神奈川)  
 ▼女子二回戦  
 明倫 10 | 5 国学院栃木  
 (神奈川)  
 山口川 7 | 5 流山中  
 (山梨)  
 行田女 14 | 12 吉井  
 (埼玉) (高崎)  
 水海道二 8 | 2 神奈川商工  
 (茨城) (東京)  
 校成学園 8 | 6 山梨  
 (東京) (群馬)  
 三宅 15 | 9 群女短大附  
 (栃木) (群馬)  
 栃木女 11 | 3 磯原  
 (栃木) (山梨)  
 昭和学院 16 | 10 小南城南  
 (千葉) (山梨)  
 ▼男子三回戦  
 中大附 27 | 14 関東学院  
 法政二 12 | 10 明星  
 川口北 27 | 15 日川  
 富岡 20 | 4 吉田  
 ▼女子三回戦  
 行田女 9 | 5 明倫  
 水海道二 10 | 1 校成学園  
 三宅 8 | 7 日川  
 昭和学院 8 | 7 栃木女  
 ▼男子準決勝  
 中大附 21 (12 | 9 | 6) 12 法政二高  
 (9 | 6 | 6)  
 川口北 16 (7 | 9 | 6) 10 富岡高  
 (7 | 4 | 4)  
 ▼女子準決勝  
 水海道二 10 (5 | 5 | 1) 2 行田女子  
 (5 | 1 | 1)  
 高 10 (4 | 6 | 3) 7 三宅高  
 昭和学院 10 (4 | 6 | 3) 7

高 10 (4 | 6 | 3) 7 三宅高  
 野沢北 22 | 7 松本城ヶ崎  
 白田 16 | 15 東海第三  
 小諸 15 | 12 美須ヶ丘  
 野沢南 14 | 7 屋代  
 小諸商業 14 | 10 長野東  
 ▼男子一回戦  
 戸倉町民コート。総合体育館  
 男子・上田高校、女子・小諸商業  
 高校に栄冠！  
 6月3日、4日  
 第23回長野県高校体育大会  
 八幡工高 17 (8 | 8 | 5) 12 高島高  
 (9 | 7 | 7)  
 ▼女子部  
 彦根南 15 | 4 大津商  
 宇山女 10 | 5 高島高  
 ▼同決勝戦  
 彦根南 8 (6 | 2 | 4) 7 宇山女子  
 (6 | 3 | 3) 7

滋賀県予選会  
 6 / 18 彦根工高グラウンド  
 (春季大会ベスト4により実施)  
 ▼男女部  
 八幡工高 13 | 11 米原高  
 高島高 14 | 11 彦根東  
 ▼同決勝戦  
 八幡工高 17 (8 | 8 | 5) 12 高島高  
 (9 | 7 | 7)  
 [八幡工は6年連続10回目出場]  
 ▼女子部  
 彦根南 15 | 4 大津商  
 宇山女 10 | 5 高島高  
 ▼同決勝戦  
 彦根南 8 (6 | 2 | 4) 7 宇山女子  
 (6 | 3 | 3) 7

上田 19 | 6 小諸商業  
 小諸 25 | 6 野沢南  
 北佐久農 29 | 9 白田  
 坂城 21 | 8 野沢北  
 ▼準決勝  
 上田 14 (8 | 6 | 4) 8 小諸  
 (8 | 4 | 4)  
 北佐久農 11 (7 | 4 | 7) 11 坂城  
 (7 | 4 | 4)  
 P・T・Cにより北佐久農業  
 ▼決勝  
 上田 13 (7 | 7 | 6) 12 北佐久農  
 (6 | 6 | 6)  
 ▼女子リーグ戦  
 小諸商業 17 (8 | 8 | 1) 3 佐久  
 (9 | 1 | 2)  
 小諸商業 14 (7 | 7 | 2) 3 白田  
 (7 | 1 | 2)  
 美須ヶ丘 15 (5 | 10 | 3) 4 北農  
 (5 | 10 | 3)  
 美須ヶ丘 10 (6 | 4 | 8) 9 久  
 (6 | 4 | 8)  
 白田 21 (11 | 10 | 5) 9 北佐久農  
 (11 | 10 | 5)  
 小諸商業 16 (8 | 8 | 2) 2 美須ヶ丘  
 (8 | 8 | 2)  
 佐久 14 (7 | 7 | 3) 4 北佐久農  
 (7 | 7 | 3)  
 小諸商業 14 (4 | 10 | 1) 3 北佐久農  
 (4 | 10 | 1)  
 白田 10 (4 | 6 | 2) 6 佐久  
 (4 | 6 | 2)  
 美須ヶ丘 7 (4 | 3 | 2) 5 白田  
 (4 | 3 | 2)  
 1位小諸商業 4勝 2位美須ヶ丘  
 3勝1敗 3位白田 2勝2敗 4  
 位佐久 1勝3敗 5位北佐久農業  
 4敗

野沢北 22 | 7 松本城ヶ崎  
 白田 16 | 15 東海第三  
 小諸 15 | 12 美須ヶ丘  
 野沢南 14 | 7 屋代  
 小諸商業 14 | 10 長野東  
 ▼男子一回戦  
 戸倉町民コート。総合体育館  
 男子・上田高校、女子・小諸商業  
 高校に栄冠！  
 6月3日、4日  
 第23回長野県高校体育大会  
 八幡工高 17 (8 | 8 | 5) 12 高島高  
 (9 | 7 | 7)  
 ▼女子部  
 彦根南 15 | 4 大津商  
 宇山女 10 | 5 高島高  
 ▼同決勝戦  
 彦根南 8 (6 | 2 | 4) 7 宇山女子  
 (6 | 3 | 3) 7

上田 19 | 6 小諸商業  
 小諸 25 | 6 野沢南  
 北佐久農 29 | 9 白田  
 坂城 21 | 8 野沢北  
 ▼準決勝  
 上田 14 (8 | 6 | 4) 8 小諸  
 (8 | 4 | 4)  
 北佐久農 11 (7 | 4 | 7) 11 坂城  
 (7 | 4 | 4)  
 P・T・Cにより北佐久農業  
 ▼決勝  
 上田 13 (7 | 7 | 6) 12 北佐久農  
 (6 | 6 | 6)  
 ▼女子リーグ戦  
 小諸商業 17 (8 | 8 | 1) 3 佐久  
 (9 | 1 | 2)  
 小諸商業 14 (7 | 7 | 2) 3 白田  
 (7 | 1 | 2)  
 美須ヶ丘 15 (5 | 10 | 3) 4 北農  
 (5 | 10 | 3)  
 美須ヶ丘 10 (6 | 4 | 8) 9 久  
 (6 | 4 | 8)  
 白田 21 (11 | 10 | 5) 9 北佐久農  
 (11 | 10 | 5)  
 小諸商業 16 (8 | 8 | 2) 2 美須ヶ丘  
 (8 | 8 | 2)  
 佐久 14 (7 | 7 | 3) 4 北佐久農  
 (7 | 7 | 3)  
 小諸商業 14 (4 | 10 | 1) 3 北佐久農  
 (4 | 10 | 1)  
 白田 10 (4 | 6 | 2) 6 佐久  
 (4 | 6 | 2)  
 美須ヶ丘 7 (4 | 3 | 2) 5 白田  
 (4 | 3 | 2)  
 1位小諸商業 4勝 2位美須ヶ丘  
 3勝1敗 3位白田 2勝2敗 4  
 位佐久 1勝3敗 5位北佐久農業  
 4敗

野沢北 22 | 7 松本城ヶ崎  
 白田 16 | 15 東海第三  
 小諸 15 | 12 美須ヶ丘  
 野沢南 14 | 7 屋代  
 小諸商業 14 | 10 長野東  
 ▼男子一回戦  
 戸倉町民コート。総合体育館  
 男子・上田高校、女子・小諸商業  
 高校に栄冠！  
 6月3日、4日  
 第23回長野県高校体育大会  
 八幡工高 17 (8 | 8 | 5) 12 高島高  
 (9 | 7 | 7)  
 ▼女子部  
 彦根南 15 | 4 大津商  
 宇山女 10 | 5 高島高  
 ▼同決勝戦  
 彦根南 8 (6 | 2 | 4) 7 宇山女子  
 (6 | 3 | 3) 7

上田 19 | 6 小諸商業  
 小諸 25 | 6 野沢南  
 北佐久農 29 | 9 白田  
 坂城 21 | 8 野沢北  
 ▼準決勝  
 上田 14 (8 | 6 | 4) 8 小諸  
 (8 | 4 | 4)  
 北佐久農 11 (7 | 4 | 7) 11 坂城  
 (7 | 4 | 4)  
 P・T・Cにより北佐久農業  
 ▼決勝  
 上田 13 (7 | 7 | 6) 12 北佐久農  
 (6 | 6 | 6)  
 ▼女子リーグ戦  
 小諸商業 17 (8 | 8 | 1) 3 佐久  
 (9 | 1 | 2)  
 小諸商業 14 (7 | 7 | 2) 3 白田  
 (7 | 1 | 2)  
 美須ヶ丘 15 (5 | 10 | 3) 4 北農  
 (5 | 10 | 3)  
 美須ヶ丘 10 (6 | 4 | 8) 9 久  
 (6 | 4 | 8)  
 白田 21 (11 | 10 | 5) 9 北佐久農  
 (11 | 10 | 5)  
 小諸商業 16 (8 | 8 | 2) 2 美須ヶ丘  
 (8 | 8 | 2)  
 佐久 14 (7 | 7 | 3) 4 北佐久農  
 (7 | 7 | 3)  
 小諸商業 14 (4 | 10 | 1) 3 北佐久農  
 (4 | 10 | 1)  
 白田 10 (4 | 6 | 2) 6 佐久  
 (4 | 6 | 2)  
 美須ヶ丘 7 (4 | 3 | 2) 5 白田  
 (4 | 3 | 2)  
 1位小諸商業 4勝 2位美須ヶ丘  
 3勝1敗 3位白田 2勝2敗 4  
 位佐久 1勝3敗 5位北佐久農業  
 4敗

野沢北 22 | 7 松本城ヶ崎  
 白田 16 | 15 東海第三  
 小諸 15 | 12 美須ヶ丘  
 野沢南 14 | 7 屋代  
 小諸商業 14 | 10 長野東  
 ▼男子一回戦  
 戸倉町民コート。総合体育館  
 男子・上田高校、女子・小諸商業  
 高校に栄冠！  
 6月3日、4日  
 第23回長野県高校体育大会  
 八幡工高 17 (8 | 8 | 5) 12 高島高  
 (9 | 7 | 7)  
 ▼女子部  
 彦根南 15 | 4 大津商  
 宇山女 10 | 5 高島高  
 ▼同決勝戦  
 彦根南 8 (6 | 2 | 4) 7 宇山女子  
 (6 | 3 | 3) 7

野沢北 22 | 7 松本城ヶ崎  
 白田 16 | 15 東海第三  
 小諸 15 | 12 美須ヶ丘  
 野沢南 14 | 7 屋代  
 小諸商業 14 | 10 長野東  
 ▼男子一回戦  
 戸倉町民コート。総合体育館  
 男子・上田高校、女子・小諸商業  
 高校に栄冠！  
 6月3日、4日  
 第23回長野県高校体育大会  
 八幡工高 17 (8 | 8 | 5) 12 高島高  
 (9 | 7 | 7)  
 ▼女子部  
 彦根南 15 | 4 大津商  
 宇山女 10 | 5 高島高  
 ▼同決勝戦  
 彦根南 8 (6 | 2 | 4) 7 宇山女子  
 (6 | 3 | 3) 7





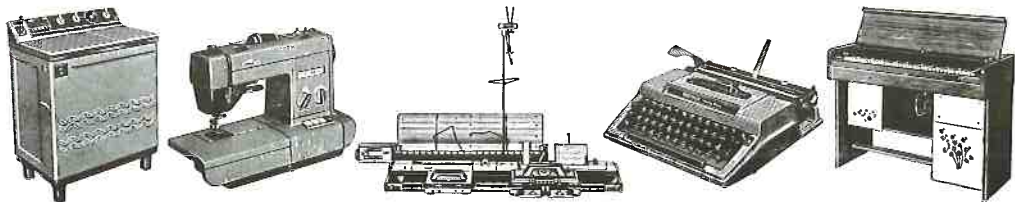
## 練習が技術をつちかい 技術が信頼を支える

きょうの反省を、あすの練習に、試合に結びつける……スポーツマンにとって、大切な心がまえです。常により高度な技術をめざしてチャレンジする——それはブラザーが目ざ

しているものと一致します。技術がチームメートの信頼を支えるように、お客さまの信頼に応えるのは、高度な技術に支えられた品質以外にないのですから——。

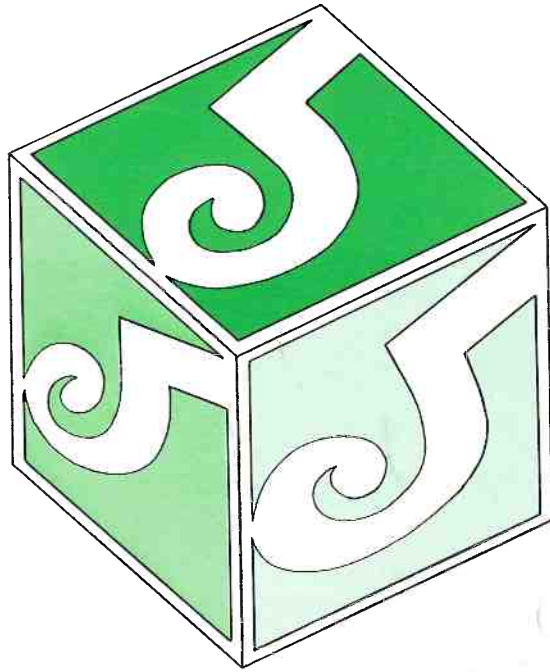
**BROTHER**  
**ブラザー**

ブラザー工業株式会社  
ブラザーマシン販売株式会社

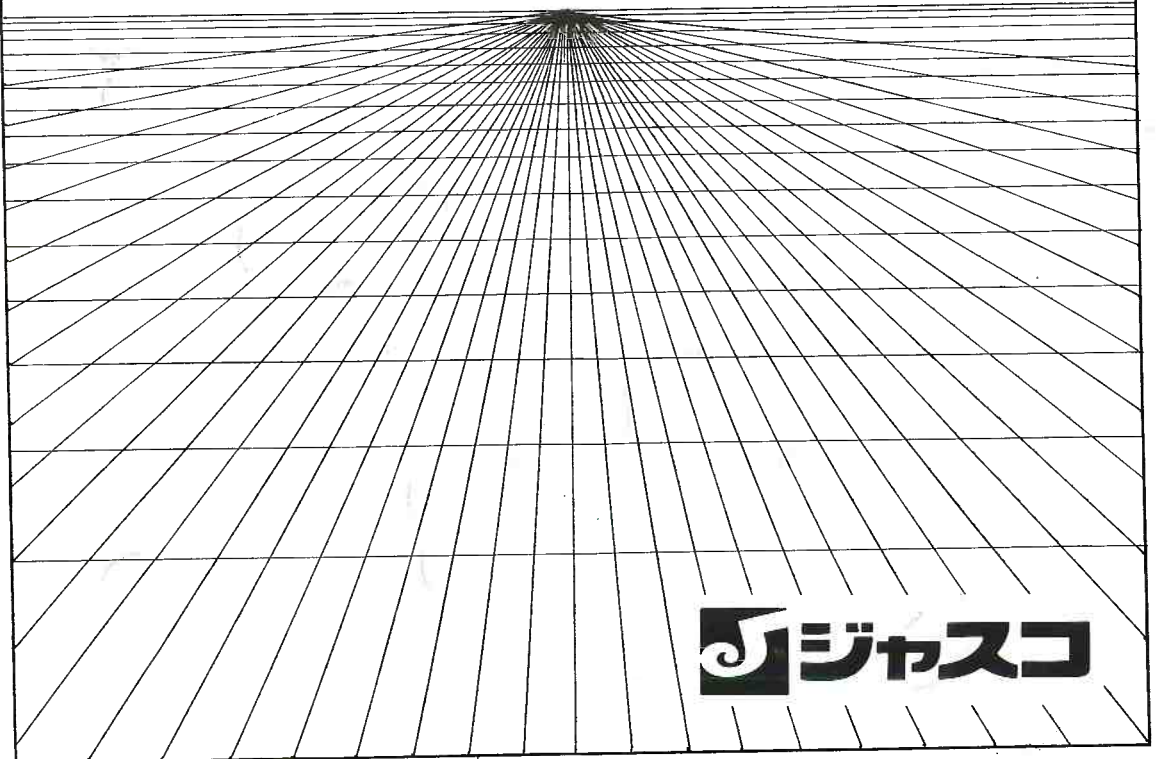




より広い地域社会へご奉仕



未来への挑戦こそ私たちの課題です



**J** ジャスコ

日本ハンドボール協会編  
『ハンドボール』

第一六五号

昭和四十年六月  
第三種郵便物認可  
昭和五三年六月二十五日印刷  
昭和五三年七月一日発行

発行所  
日本ハンドボール協会

〒東京都渋谷区神南一丁目  
電話代表(03)七〇九九  
振替東京五八三四八番

編集兼  
発行人 荒川清美

定価 三百五十円  
年間購読料  
(三) 三千三百円